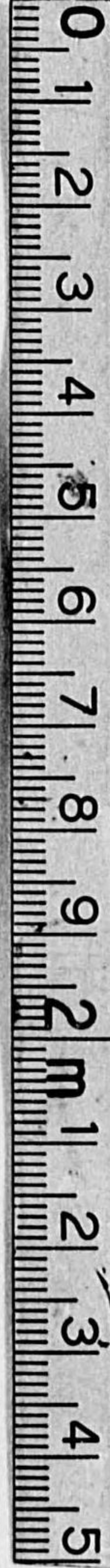


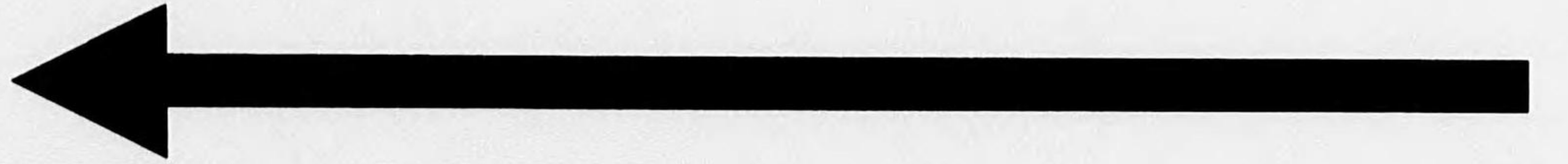
526. 3-Mo32-2ウ



*76W10297 *



始



25.10.19

外 37
—
5

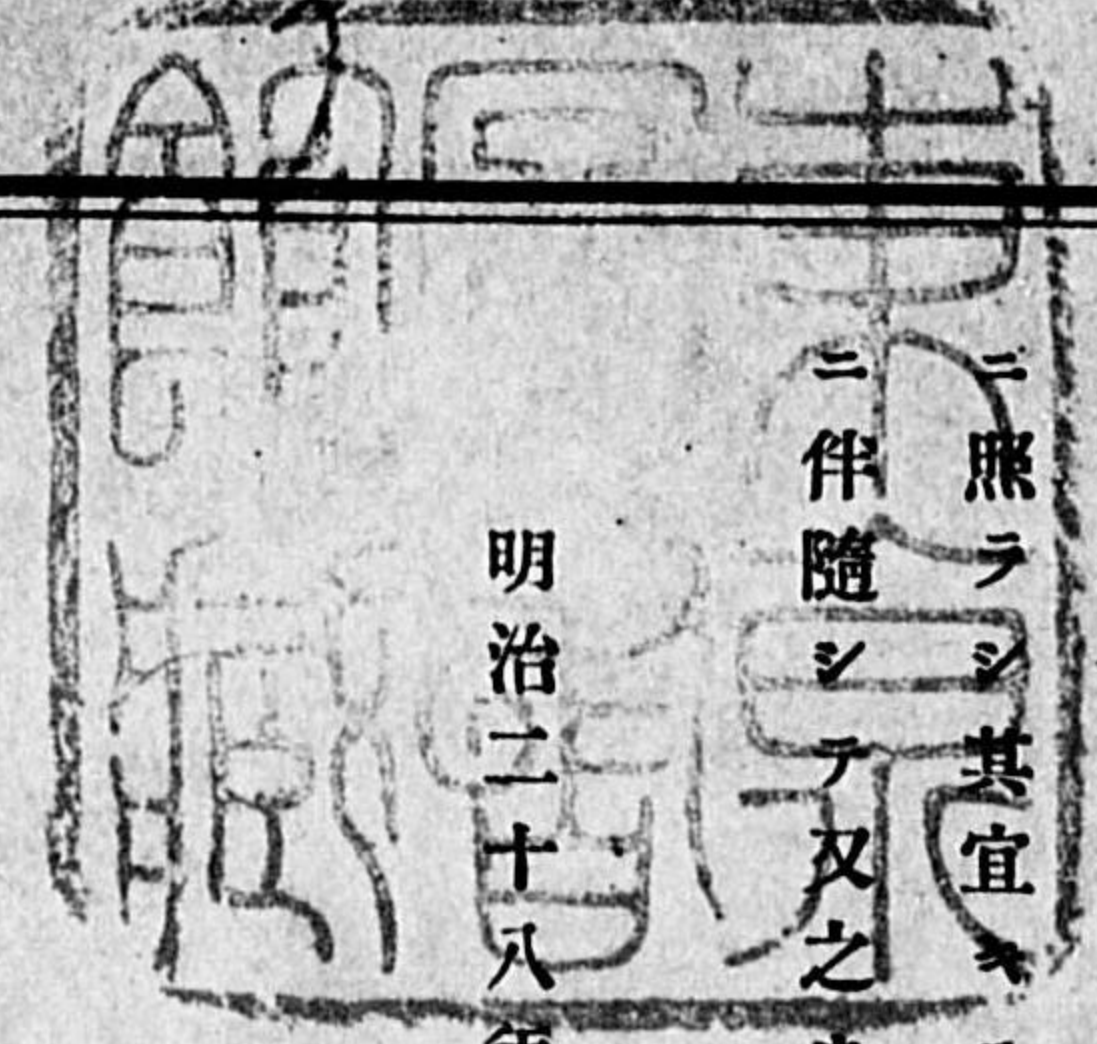
526.3
No. 32
2

16

31-37

374
No 32

6.252
S. 6. 17
2



緒言

本書ハ學校建築ノ模範ヲ示スノ目的ヲ以テ出陳シタル學校建築圖說明及設計ノ大要ヲ記載シタルモノナリ其建築圖ハ小學校中學校師範學校ニ係ルト雖之ヲ同等位ノ他學校建築ニ應用シ得ヘキハ勿論トス而シテ此設計ハ主トシテ本邦目下ノ情態ニ照ラシ其宜キニ應シタルモノナルヲ以テ將來民度ノ發達文化ノ進運其他ノ事情ニ伴隨シテ又之ヲ增訂改良ヲ要スルコトアルヘキヲ疑ハス

明治二十八年三月

文部大臣官房會計課

建築掛

學校建築圖說明及設計大要

目次

第一章 總說

第二章 小學校

(イ) 概說

(ロ) 小學校建築設計ノ實例

(甲) 尋常小學校 (岡山縣川上郡日里村尋常小學校)

(乙) 高等尋常小學校 (栃木縣梁田郡久野村高等尋常小學校)

(丙) 高等小學校 (假想設計)

(丁) 學校建築設計ニ關スル要件

第三章 尋常中學校及尋常師範學校

(イ) 概說

(ロ) 教室及事務室等

(ハ) 寄宿舎及食堂等

(ニ) 尋常中學校尋常師範學校設計ノ實例

附錄 公立學校建築設計請求ニ關スル注意

附圖

- (甲) 尋常中學校圖 (大分縣)
 - (乙) 尋常師範學校圖 (假想設計)
- 尋常小學校圖 (岡山縣川上郡日里村)
- 尋常小學校圖 (埼玉縣北埼玉郡忍町行田)
- 尋常小學校圖 (栃木縣梁田郡久野村)
- 尋常小學校圖 (神奈川縣三浦郡初聲)
- 高等小學校圖 (假想設計)
- 高等小學校圖 (東京府南多摩郡八王子)
- 小學校校舍切斷圖
- 尋常中學校圖 (大分縣)
- 尋常師範學校圖 (假想設計)
- 尋常中學校 尋常師範學校 通常教室及理化學講堂切斷圖

學校建築圖說明及設計大要

第一章 總說

學校ノ建築ハ學校ノ規模ニ必須ナル教室教員室其他ノ各室ヲ備具スヘキハ勿論ナ
 去リ價廉堅牢ニシテ土地ノ情態ニ適合スルヲ期セサルヘカラス故ニ學校ヲ建築
 セントモハ建築及衛生ノ學理ニ問ヒ或ハ民情及規模ノ實況ヲ量リテ設計セサレハ
 其結果ハ忍ルヘキモノアルヲ見ルヘシ

今學校建築圖ヲ示スニ方リ小學校中學校師範學校及同等位學校ノ建築上當事者ノ
 注意スヘキ要件ヲ記述セントス

- (一) 校地ハ道徳上并衛生上ニ害ナキ場所ヲ選ムヘシ
- (二) 校舎ハ敷地狹隘ニシテ止ムヲ得サル場合ノ外ハ平家造ト爲スヘシ
- (三) 校舎ノ形狀ハ敷地ノ模様ニヨリ一定シ難シト雖成ルヘク長方形凸凹形若ハ
 工字形ヲ選ム可シ
- (四) 中廊下ヲ設クテ教室ヲ左右ニ配列スル等ノコトアルヘカラス
- (五) 體操場ハ成ルヘク敷地ノ南方又ハ東方ノ位置ヲ選ムヘシ
- (六) 教室ノ形狀ハ長方形トシ室ノ方向ハ南又ハ西南東南トシ凡テ光線ヲ生徒ノ

左側ヨリ採ルヲ要ス
 (六) 圖書、裁縫教室等ノ如キ充分ノ光線ヲ要スルモノハ成ルヘク室ノ三方ヨリ採光スヘシ

(七) 教員室ハ成ルヘク體操場ニ面スルヲ要ス

(八) 火具其他發火物ヲ保管スヘキ場所ハ成ルヘク教室ノ近傍又ハ階段ノ下等ニ設クヘカラス

(九) 校舎ハ平家、二階家ニ拘ラス地盤ヨリ天井迄ノ寸面ハ大略左ノ如クナルヘシ



備考 中學校以上ニ於テハ床板ヨリ窓下枠迄二尺五寸以上三尺以内トナスヘシ

(十) 教室ノ窓總面積採光面積ハ同室床面積ノ六分ノ一乃至四分ノ一ヲ標準トス

(十一) 教室ノ左側ニ在ル窓ハ其窓上ニ回轉若ハ引違建硝子障子ノ欄間ヲ附設スヘシ

ヘシ

(十二) 教室内黑板ヲ掛ル方面ニハ成ヘク窓ヲ附設スヘカラス

(十三) 窓建具ハ成ルヘク引違建ニシテ硝子若ハ紙張リト爲スヘシ但教室ノ窓入口等ノ硝子ハ着色ノモノヲ用フヘカラス

(十四) 寒地ノ窓建具ハ場合ニ依リ二重ト爲シ其外戸ハ硝子張内戸ハ紙張障子トナスヘシ

(十五) 暖地ニアリテハ通常窓下ニ一二箇所幅三尺高一尺程ノ窓ヲ設クヘシ

(十六) 日光又ハ光線ノ度強烈ナルカ爲之ヲ防クノ必要アル場合ニハ窓ノ該部分ノミヲ覆フニ止ムヘシ

(十七) 出入口ノ戸ハ引戸若ハ引違戸トシ若開戸ト爲ストキハ外開戸ト爲スヘシ但出入口ノ内法寸面三尺五寸迄ハ片開戸三尺五寸以上ハ兩開戸ト爲スヘシ

(十八) 教室内ノ壁色ハ中性色(灰色)ノ類ト爲スヘシ但教員室、廊下、其他教室外ハ此限ニアラス

(十九) 教室内ノ天井ハ板張ト爲シ若シ紙張又ハ塗天井ト爲ストキハ中性色ト爲スヘシ但教員室、廊下、其他教室外ハ前項ノ例ニ依ル

(二十) 階段ハ一直線ニ作ラスシテ中間ニ踊場ヲ設ク曲折構造トシ蹴上ク五寸ヨ

リ六寸迄踏面八寸以上ト爲ヌヲ要ス

(二十一) 廊下ハ幅六尺以上ニシテ間内廊下トシ本家内ニ設ケ止ムヲ得サル場合ノ外庇家建テニ爲スヘカラス但酷暑ノ地方ニ於テハ吹抜廊下ト爲スヘシ

(二十二) 渡リ廊下ハ吹抜構造トシ雨雪ヲ豫防セントスルトキハ腰羽目張ト爲スヘシ

(二十三) 校舎ノ外部下見板張ナルトキハ生澁塗ト爲スヘシ

(二十四) 自修室及寢室ト生徒ノ割合ハ凡ソ左ノ如クナルヘシ

自修室 一人ニ付 一坪二合五勺

寢室 一人ニ付 一坪五合

(二十五) 昇降口及便所ハ男女ヲ區別スヘシ

(二十六) 校地ヲ選ムニハ飲料水ノ適否ヲ調査シ兼テ防火ニ充分ナル分量ヲ得ルニ便ナル場所タルヲ要ス

第二章 小學校

(イ) 概説

小學校ノ建築ハ明治二十四年十一月文部省令第十五號小學校設備規則ノ旨趣ニ基キ學校ノ種類學級ノ編制兒童ノ數等ニ應ジ之ニ必須ナル教室教員室等ヲ備ヘ土地ノ情况ニ依リ便宜學校長若ハ教員ノ住宅ヲ設ケ躰操場ハ危險ノ虞ナキ場所ヲ選ムハ勿論其設計ハ授業上管理上衛生上ニ適合シ然モ其民度ニ對シ權衡ヲ得サレハ畜ニ教育上ニ弊害ヲ生スルノミナラス市町村經濟ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナシトセサルヘシ其設計ノ慎重ナラサルヘカラサル知ルヘキノミ小學校ノ建築ニ就テモ前章總説ノ要件ニ依リ注意スヘキハ勿論ナリト雖尙專ラ小學校ニ係ルモノヲ左ニ舉示スヘシ

(一) 校舎ノ敷地ハ生徒一人ニ付二坪以上ナルヘシ

但寄宿舎食堂教員住宅雨中躰操場等ニ要スル敷地ハ本文以外トス

(二) 圖書標本器械ノ置場等ハ教員室内ニ設クルヲ要ス

(三) 教室ト生徒數ノ割合ハ一坪ニ付生徒凡ソ四人ヲ容ル、ニ足ルヲ要ス

(四) 別ニ講堂ヲ作ラス教室ノ仕切ヲ取外シテ講堂ノ用ニ充ツヘシ

(五) 教室ノ大サト生徒數及窓入口ノ割合ハ左表ニ依ルヘシ

入口數	窓數		窓及入口ノ別	室ノ大サ	生徒	室ノ大サ	生徒	室ノ大サ	生徒	備考
	右側室	左側室								
一箇所	一箇所	二箇所	室ノ長サ三間	幅長三三間半	三十六人乃至四十二人以内	幅長三四間半	五十六人以内	幅長四四間半	七十二人以内	教室ノ大サハ幅四間長五間半ヲ超ヘサルヲ可トス
一箇所	一箇所	三箇所	同三間半	幅長三五間半	四十八人乃至五十四人以内	幅長三四間半	七十二人以内	幅長四五間	八十人以内	
二箇所	一箇所	三箇所	同四間	幅長三五間半	六十人以内	幅長四五間半	八十八人以内	幅長四五間	八十人以内	
二箇所	二箇所	四箇所	同四間半	幅長四五間半	六十人以内	幅長四五間半	八十八人以内	幅長四五間	八十人以内	
二箇所	二箇所	四箇所	同五間	幅長四五間半	六十人以内	幅長四五間半	八十八人以内	幅長四五間	八十人以内	
二箇所	二箇所	五箇所	同五間半	幅長四五間半	六十人以内	幅長四五間半	八十八人以内	幅長四五間	八十人以内	

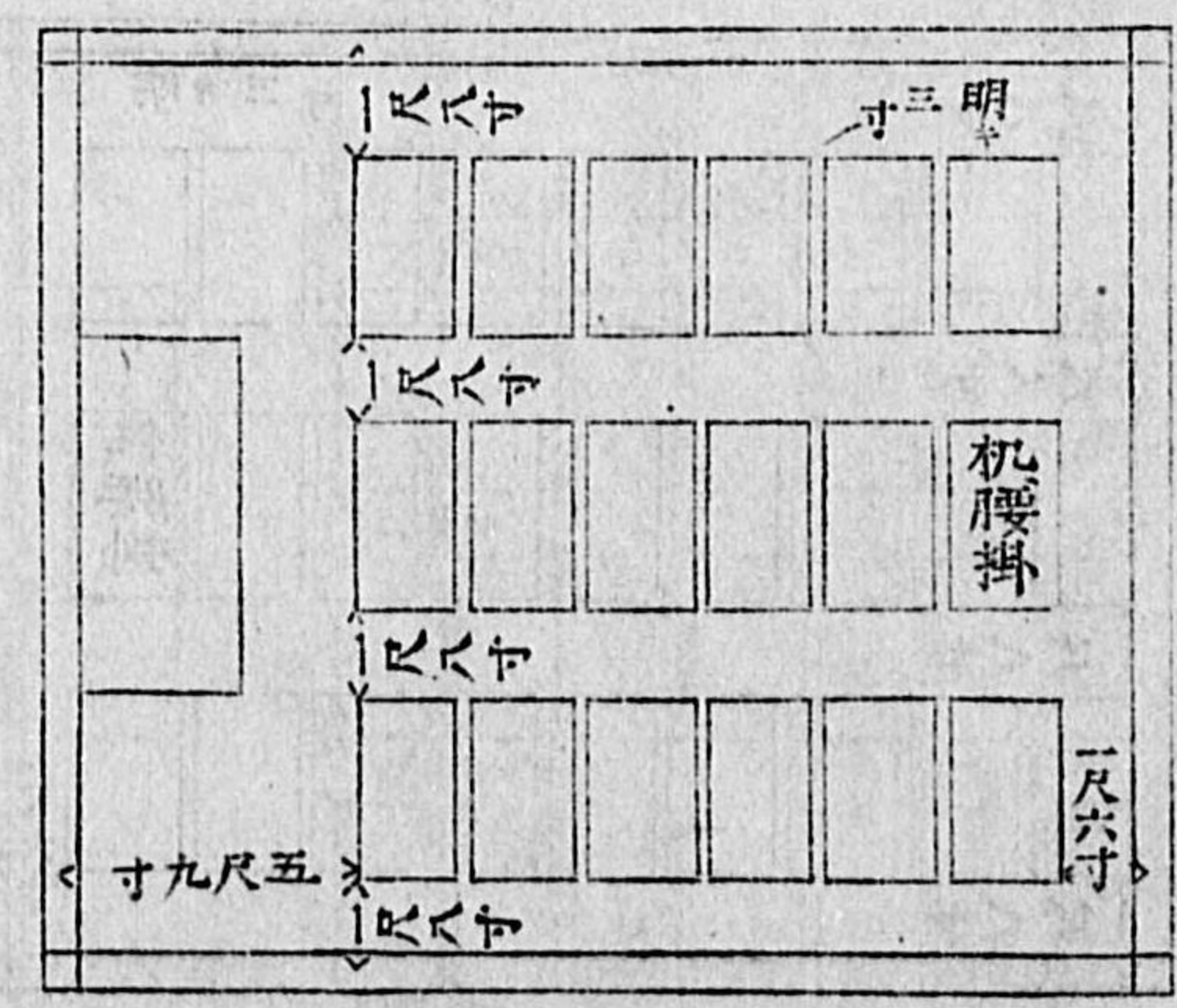
(六) 机腰掛ノ寸法及配置方ハ左表ニ依ルヘシ但机腰掛ノ配置圖ハ教室ノ坪數ニ對シ容レ得ヘキ最多數ヲ示シタルモノナリ

小學校机腰掛ノ寸法及配置

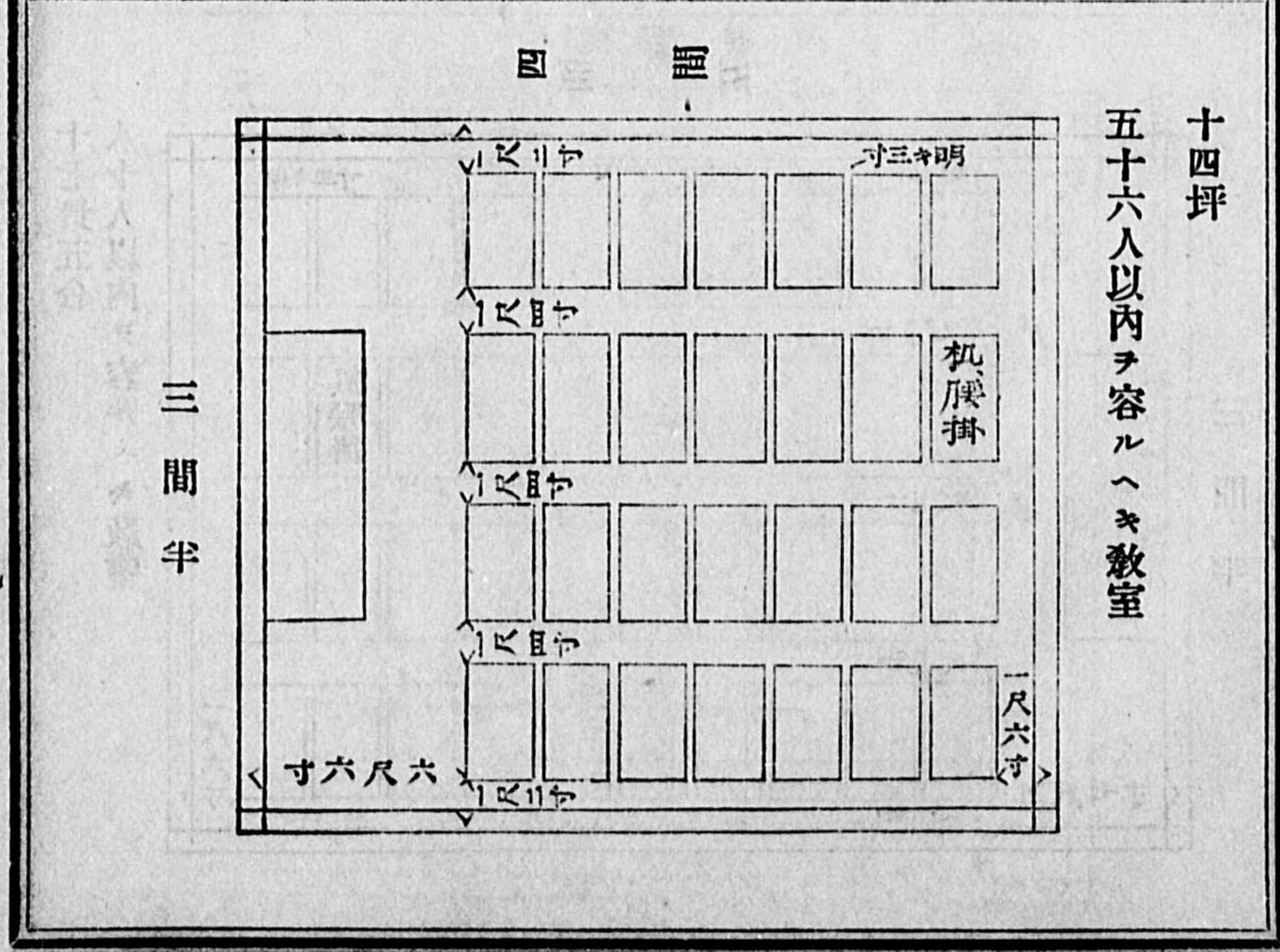
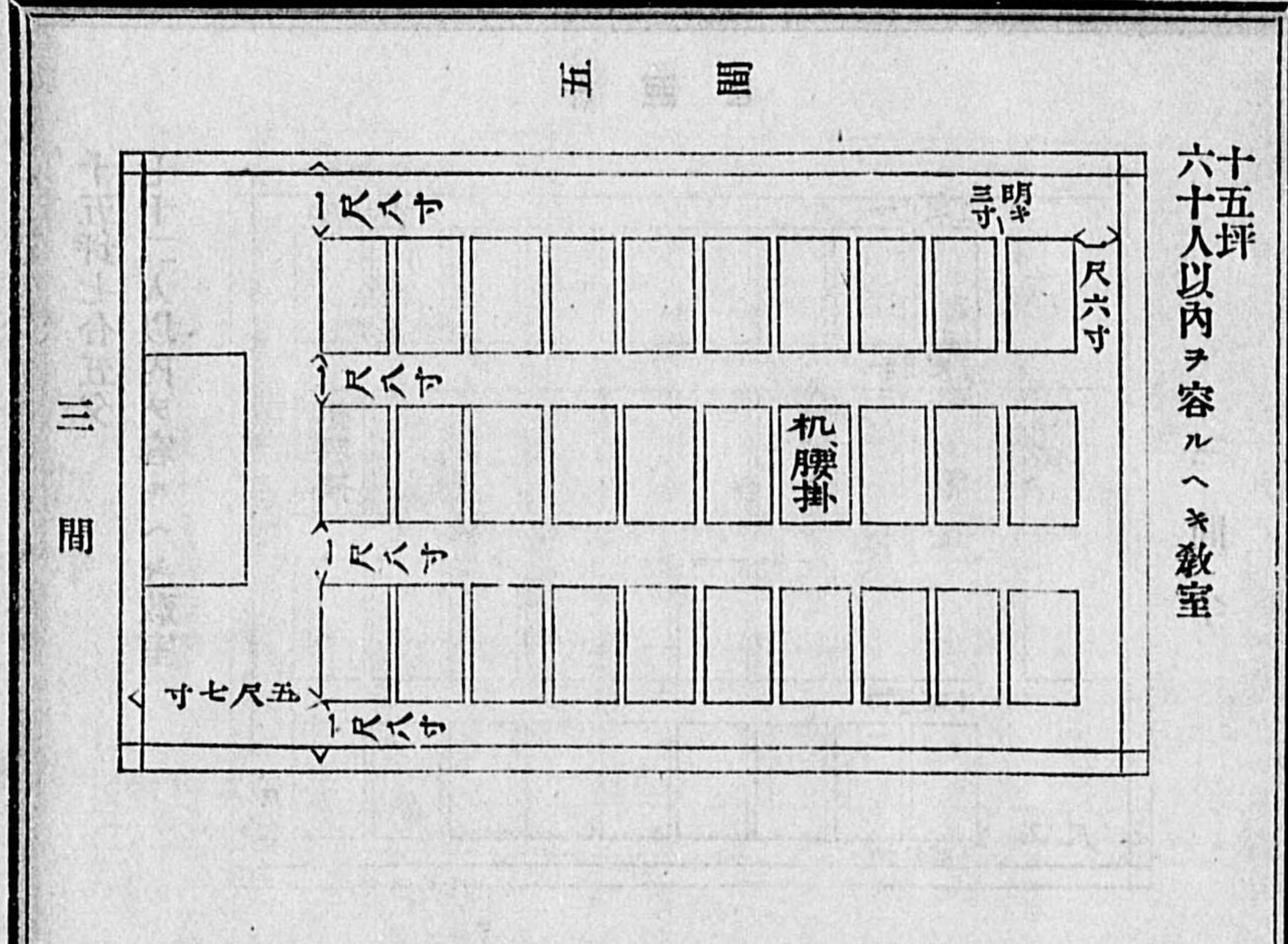
机ノ高 一尺五寸五分
 机ノ幅 一尺二寸一尺二寸一尺二寸
 机ノ長 三尺六寸三尺六寸三尺六寸
 腰掛ノ高 八寸四分九寸二分一尺
 腰掛ノ幅 八寸 八寸 八寸
 腰掛ノ長 三尺六寸三尺六寸三尺六寸
 前腰掛ト後机トノ距離三寸以内
 各通路幅一尺二寸以上
 教授臺ノ位置凡六尺以上

自六歳 至八歳 自八歳 至十歳 自十歳 至十二歳 自十二歳 至十四歳

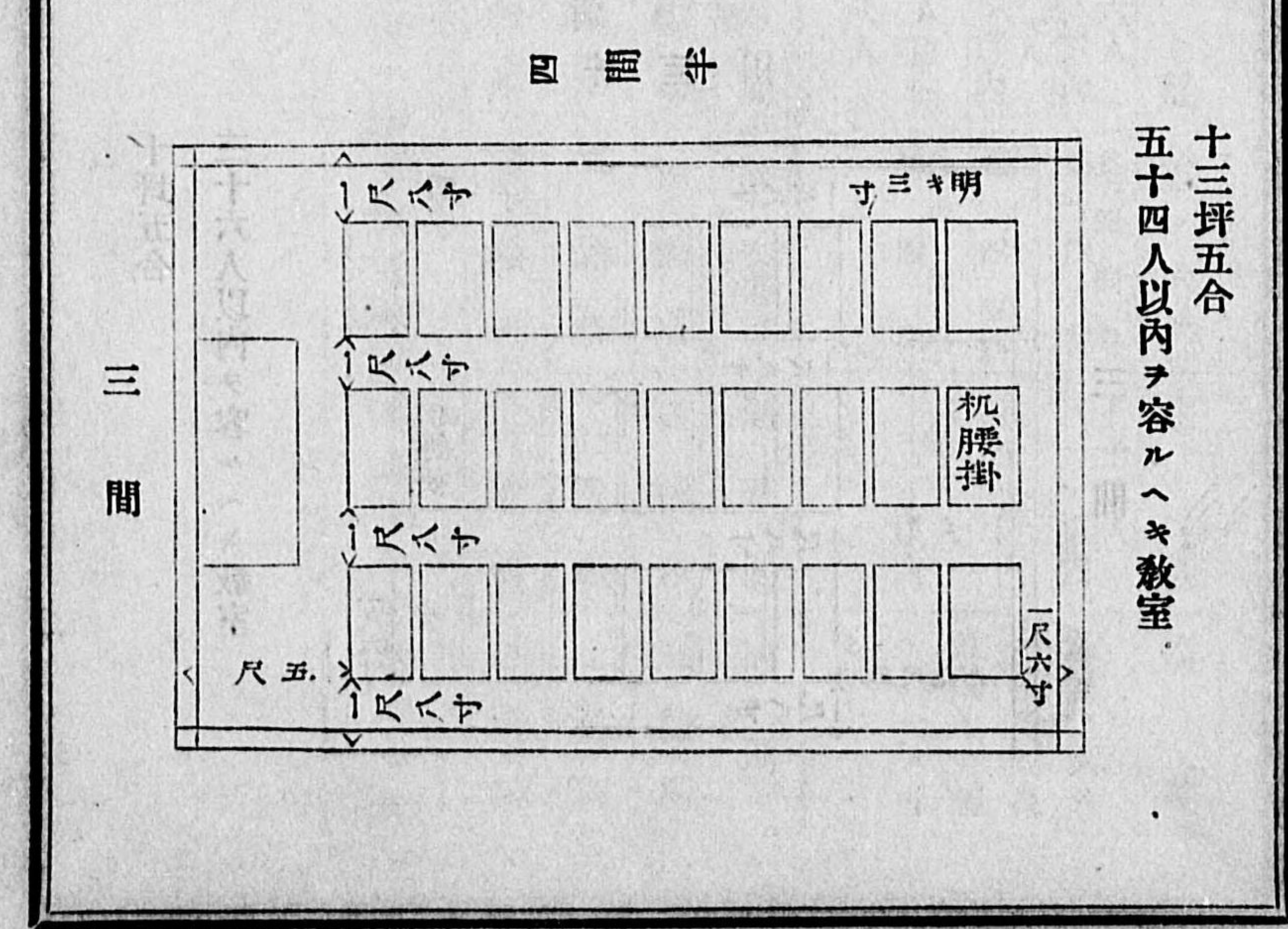
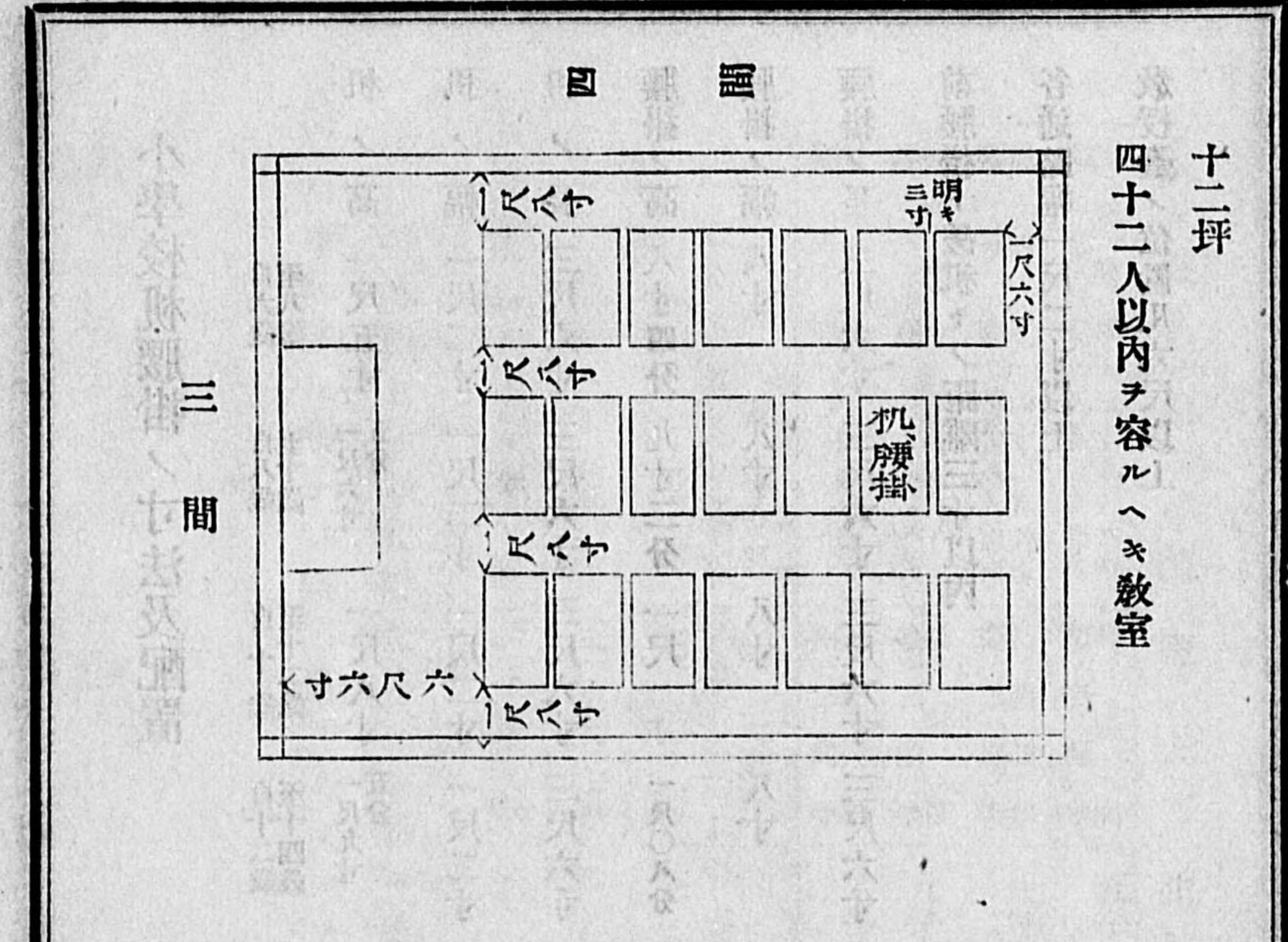
机腰掛



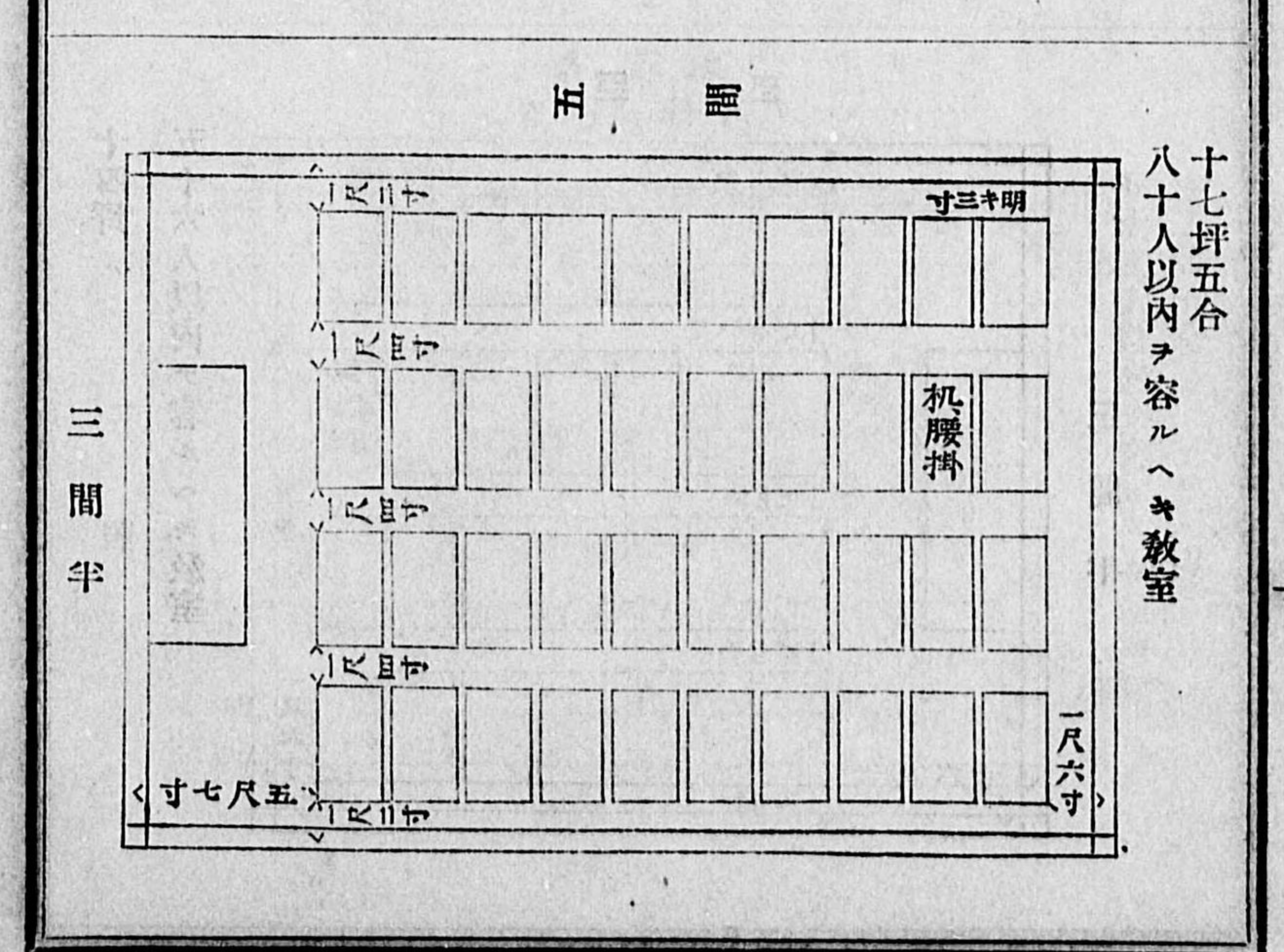
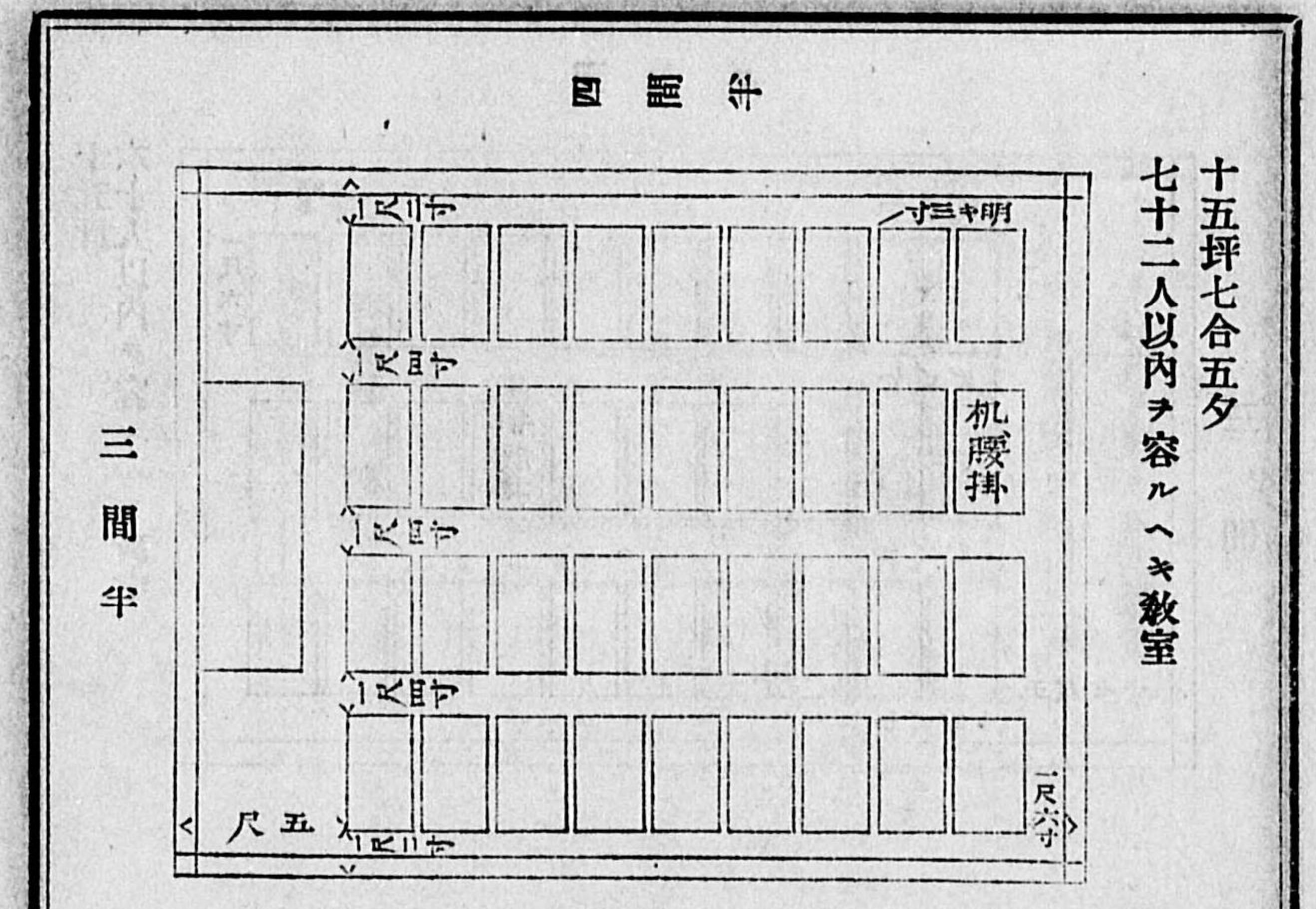
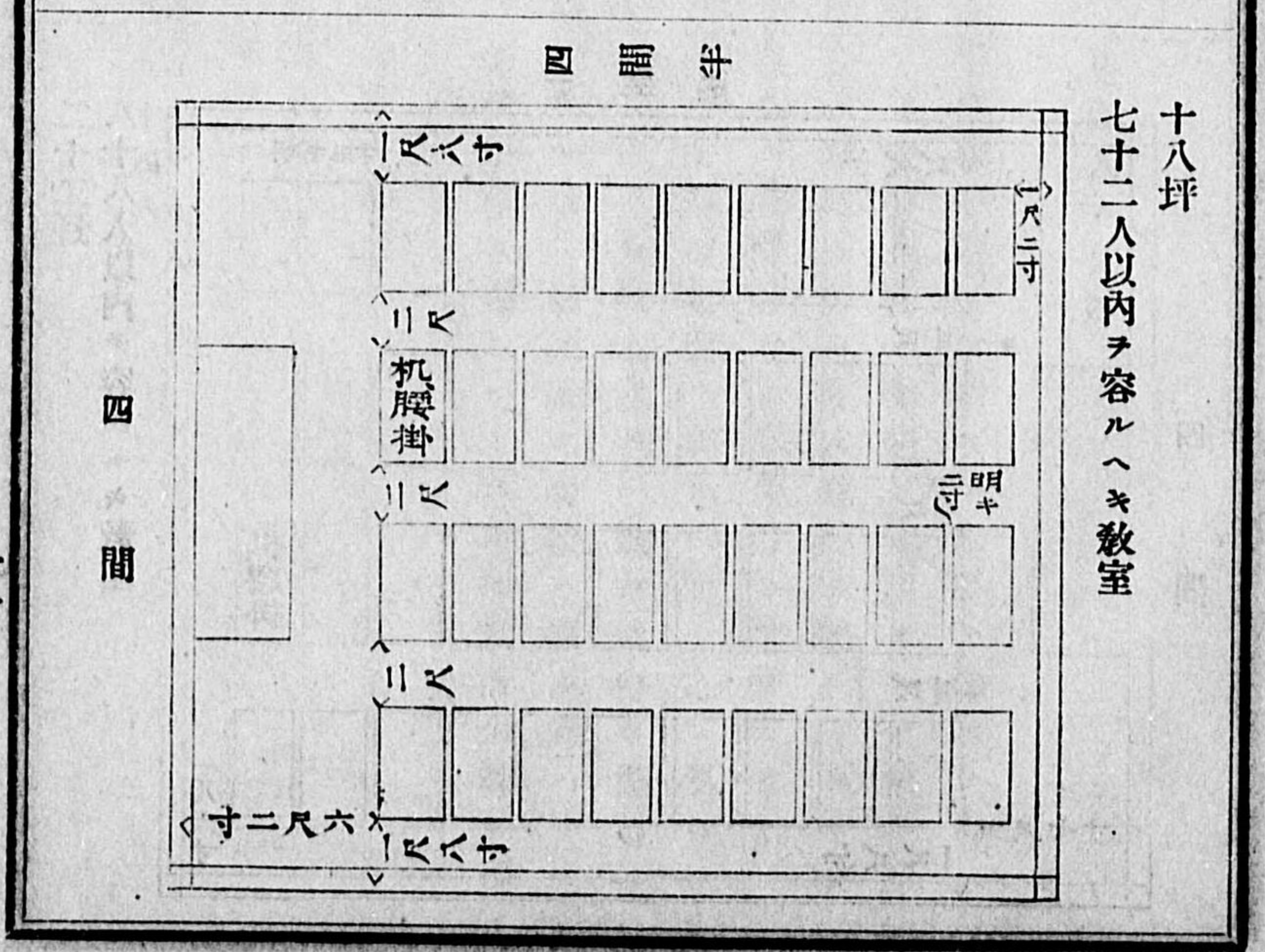
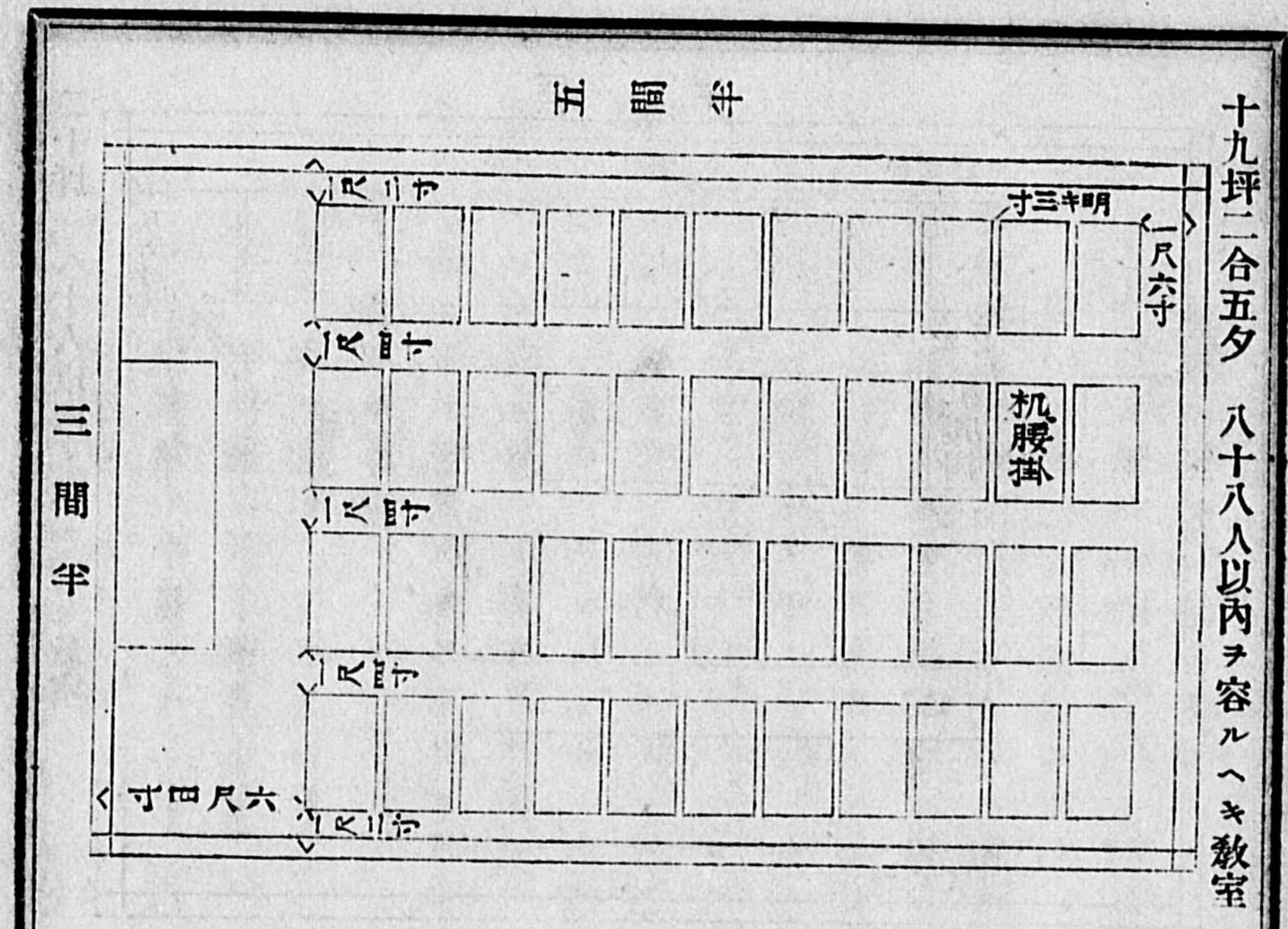
十坪五合 三十六人以内ヲ容ルヘキ教室



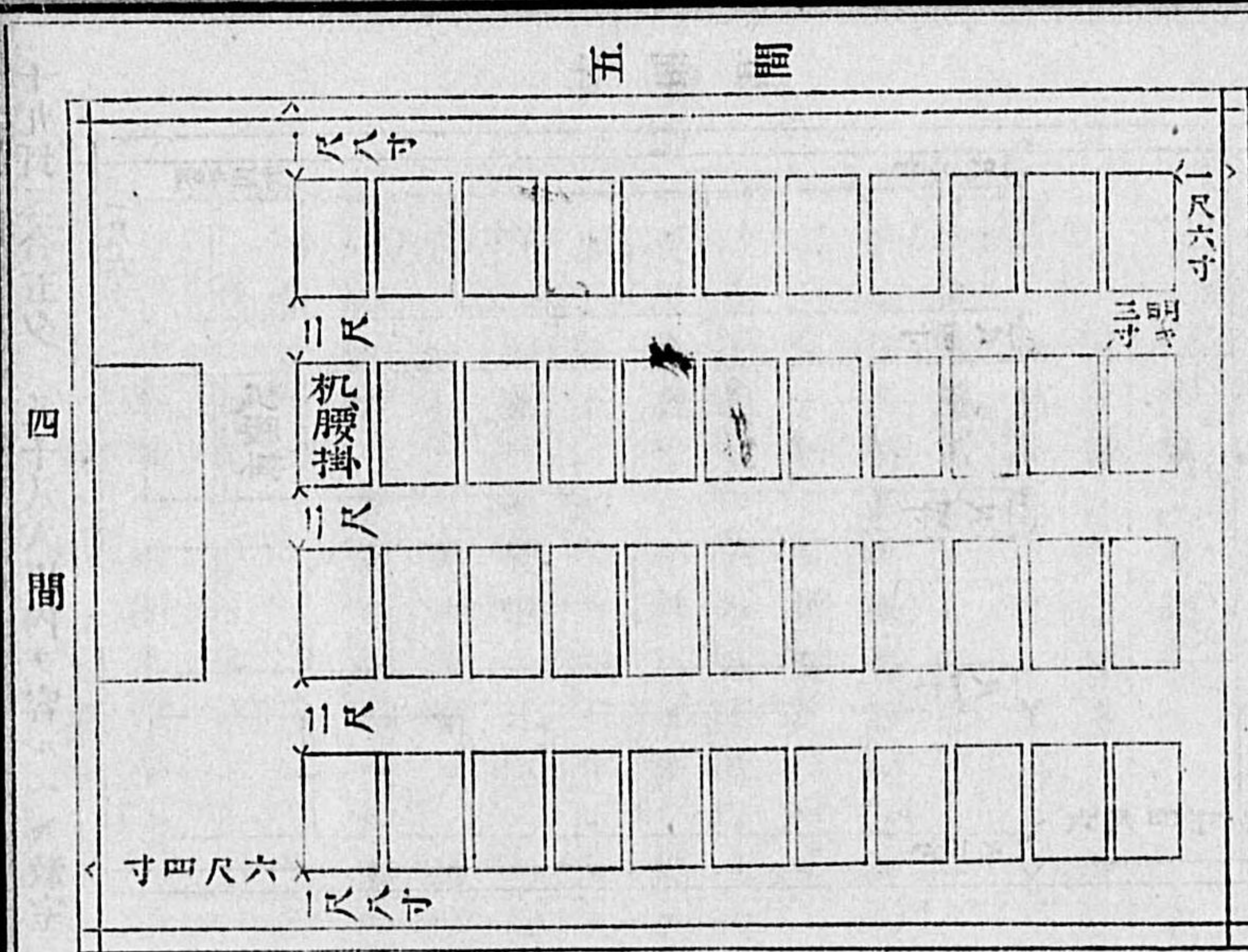
九



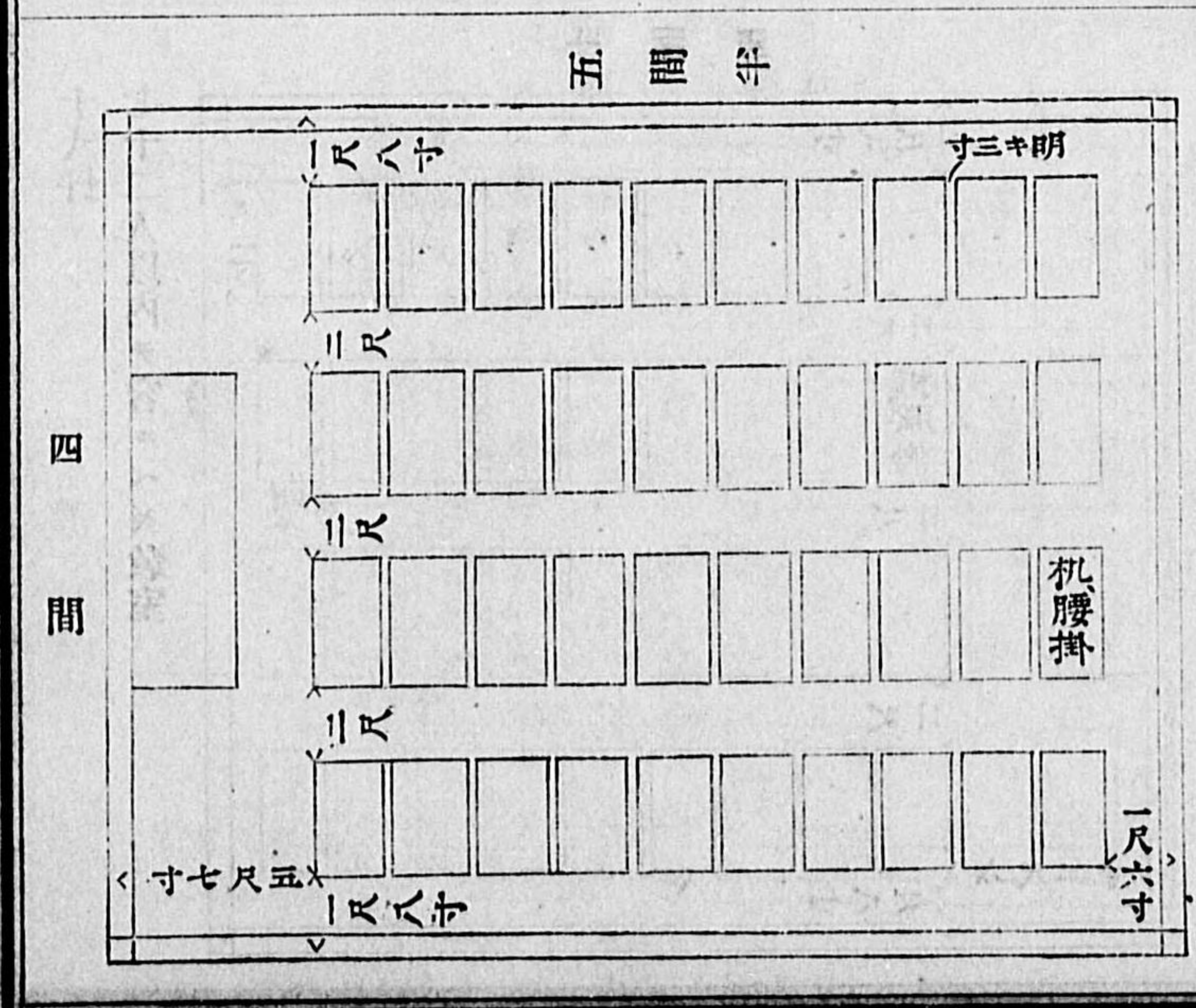
八



二十坪 八十人以内ヲ容ルヘキ教室



二十二坪 八十八人以内ヲ容ルヘキ教室



(七) 便所ト生徒ノ割合左ノ如シ

大便所 女百人ニ付三 小便所 男百人ニ付四

(ロ) 小學校建築設計ノ實例

第一章總説及前節ニ述ヘタル所ニ依リ小學校建築設計ニ關スル大要ヲ知ルヲ得ヘシト雖別ニ出陳スル建築圖閱覽ノ便ニ供シ且設計大躰ノ要領ヲ知得スルノ便ニ供セシカ爲左ニ二三ノ實例ヲ掲クヘシ蓋實際ノ設計ハ技術家ノ考按ヲ假ルヘキカ故ニ今ニ於テ精密ナル仕譯ヲ示スノ必要ヲ見スト雖抑、地方公立學校ノ建築ヲ企テントヒハ地方議會ノ決議ヲ經サルヘカラサルハ勿論其議決ヲ經サル間ハ之ニ要スル準備ノ費用尙且之ニ供給スルコト能ハサルモノアリ故ニ實際ハ地方議會ニ提議スルノ前大躰ノ設計ヲ要スルニ拘ラス費用ヲキカ故ニ技術家ノ考按ヲ假ル能ハサル場合ナキヲ保セス故ニ精密ナル設計ハ到底技術家ニ委スルトスルモ設計大躰ノ要領ヲ知得スルノ必要ヲ認ムレハナリ

(甲) 尋常小學校

(一) 岡山縣川上郡日里村尋常小學校

敷地 三百五十二坪

生徒數 二百二十三人 内 男 九十九人 女 一百二十四人

總建坪 百十八坪七合五勺

内
 本家平家建 百坪
 小使室兼湯沸所 六坪
 渡り廊下 四坪五合
 便所 八坪二合五勺

(二) 埼玉縣北埼玉郡忍町行田尋常小學校
 敷地 五百七十四坪
 生徒數 三百六十人 内男百九十一人
 總建坪 百六十八坪
 内

本家平家建 百四十七坪二合五勺
 小使室兼湯沸所 一箇所 七坪
 渡り廊下 二箇所 三坪七合五勺
 便所 二箇所 十坪

(乙) 高等小學校
 (一) 栃木縣梁田郡久野村高等小學校
 敷地 九百六十坪

生徒數 四百人 内男三百二十人
 總建坪 二百三十五坪七合五勺
 内

本家平家建 二百十八坪二合五勺
 小使室兼湯沸所 四坪
 渡り廊下 五坪五合
 便所 八坪

(二) 神奈川縣三浦郡初聲高等小學校
 敷地 千百二坪
 生徒數 四百九十九人 内男二百六十五人
 總建坪 二百六十八坪
 内

本家平家建 二百三十九坪
 小使室兼湯沸所 五坪
 渡り廊下 六坪
 便所 十八坪

(丙) 高等小學校

(一) 高等小學校 (假想設計)

敷地 千五百坪
生徒數 四百三十人 內男二百三十人
總建坪 二百七十七坪二合五勺

內
本家平家建

二百四十七坪二合五勺

小使室兼湯沸所

八坪

渡り廊下

五坪

便所

十七坪

(二) 東京府南多摩郡八王子高等小學校

敷地 千二百二十五坪
生徒數 三百六十二人 內男二百五十七人
總建坪 百九十一坪

內

本家二階建

百四十二坪

同 平家建

十六坪

玄關

五坪

小使室兼湯沸所

八坪

渡り廊下

八坪五合

便所

十一坪五合

以上六例ニ係ル建築圖ハ本書末ニ附ス

(丁) 學校建築設計ニ關スル要件

前ニ舉示セル六例ニ依リ設計ノ大要ヲ知ルヲ得ヘシト雖公立學校建築設計請求ニ關スル注意(附錄ニ詳ラカテリ)第一條ニ依リ地方ヨリ申出ノ要件及普通學務局ニ於テ其要件ニ對シ審査シタルモノヲ概括シ前ニ示セル(甲)ノ(二)乙)ノ一ノ二例ニ就キ之カ設計要件ノ實例ヲ記スルコト左ノ如シ

(一) 埼玉縣北埼玉郡忍町行田尋常小學校設計要件

敷地 五百七十四坪

寒暑ノ最高低度並風雨ノ方向

夏季最高温度華氏寒暖計九十五度冬季最低温度同三十五度、風ノ方向夏季東南
冬季西北

建築費ニ充用スヘキ金額

壹千六百圓

學校ノ種類及修業年限

四箇年

計畫

教室七、教員室兼書籍器械室一、小使室兼湯沸所一、昇降口男女別二、
便所男女別二

學級ノ編制

尋常科四學級七教室

現在男女生徒ノ學年別人員

第一學年	九十四人	男四十八人	女四十六人
第二學年	七十六人	男四十三人	女三十三人
第三學年	六十六人	男三十二人	女三十四人
第四學年	四十四人	男二十三	女二十一

將來増加スヘキ男女生徒ノ學年別人員

學年	生徒數	男	女	別
第一學年	九十人	四十五	四十五	男女
第二學年	七十二人	三十五	三十七	男女
第三學年	六十六人	三十	三十六	男女
第四學年	四十八人	二十三	二十五	男女

學齡兒童男女別人員

六百六十人 男三百二十四人 內百人 高等小學生

教員ノ資格及其員數

正教員二人、准教員ニテ一時教授ヲ兼ヌルモノ一人、准教員二人

現行ノ各教科目

修身、讀書作文、習字、算術、圖畫、唱歌、體操

教員俸給額

正教員月俸拾貳圓一人、正教員月俸拾圓一人、准教員月俸六圓一人、五圓二人

一箇年經費

百貳拾參圓俸給ヲ除キ修繕費小使給備品費消耗品費

(二) 栃木縣梁田郡久野村高等小學校設計要件

寒暑ノ最高低度并風ノ方向

夏季最高度華氏寒暖計九十五度冬季最低度同三十一、二度風ノ方向夏季南風

多ク冬季西風多シ

建築スヘキ校舍

瓦葺平家造ニシテ教員室、職員昇降口、生徒昇降口、小使室、湯呑所、便所等ヲ附シタルモノニシテ寄宿舎ヲ要セス但教員室內ニ器械標本書籍室ヲ設ク職員昇降口ニ立關ヲ附ス

建築費ニ充用スル金額

千六百圓

學校ノ種類及修業年限

尋常科高等科併置ニシテ修業年限ハ各四箇年計畫

通常教室六、裁縫教室一、唱歌教室一、教員室兼書籍器械室一、湯沸所兼小使室一、昇降口男女別二、便所男女別二

學級ノ編制
尋常科四學級高等科二學級六教室
現在男女生徒ノ學年別人員

尋常科

第一學年	六十七人	男	四十九人	女	十八人
第二學年	六十五人	男	五十五人	女	十人
第三學年	四十五人	男	三十八人	女	七人
第四學年	四十一人	男	三十六人	女	五人

高等科

第一學年	二十三人	男	十八人	女	五人
第二學年	二十一人	男	二十一人	女	○人
第三學年	十二人	男	十人	女	二人
第四學年	九人	男	九人	女	○人

將來増加スヘキ男女生徒ノ學年別人員

尋常科

第一學年	三十五人	男	二十五人	女	十人
第二學年	二十人	男	十五人	女	五人
第三學年	十八人	男	十五人	女	三人
第四學年	十六人	男	十四人	女	二人

高等科

第一學年	十人	男	七人	女	三人
第二學年	七人	男	五人	女	二人
第三學年	六人	男	四人	女	二人
第四學年	五人	男	四人	女	一人

學齡兒童男女別人員

六百五十三人 男三百二十八人 女三百二十五人

教員ノ資格及其員數

高等科本科生教員二人、尋常科本科生教員二人、尋常科本科准教員一人、雇二人、行ノ教科目左ノ如シ

尋常科

修身、讀書、作文、習字、算術、體操

高等科

修身、讀書、作文、習字、算術、日本地理、日本歷史、外國地理、理科、圖畫、唱歌、體操、裁縫

教員俸給額

五百八拾貳圓

一箇年經費

七百八拾圓

第三章 尋常中學校及尋常師範學校

(イ) 概 説

尋常中學校ノ建築ハ明治二十四年^{十二}文部省令第二十七號尋常中學校設備規則ノ旨趣ニ基ツキ生徒各組ニ應スル通常教室、物理化學博物圖畫ノ特別教室、圖書室、器械室、藥品室、標本室、講堂、職員室、生徒扣室、其他所要ノ諸室等ノ外土地ノ情況ニ依リ體操場ニ充ツヘキ相當ノ建物ヲ設ケ又生徒ヲ寄宿セシムヘキ學校ニ於テハ寄宿舎ヲ設ケ寄宿舎ハ自修室、寢室ヲ區別シ且舍監室、食堂、浴室、盥嗽室等ヲ備ヘ其校舍ハ堅牢ニシテ教授上管理上及衛生上ニ適シ又農業、工業、商業等ノ專修科ヲ設クルトキハ特殊ノ設備ヲ爲スモノトス尋常師範學校ノ建築ハ明治二十五年^七文部省令第十二號尋常師範學校設備規則ノ旨趣ニ基ツキ設計スヘキモノニシテ尋常中學校ト趣ヲ一ニスト雖尋常師範學校ニ於テハ學科ニ多少ノ増減アルカ故ニ教室ノ設備モ亦之ニ伴隨セサルヘカラス男生徒女生徒ヲ併置スルモノアルカ故ニ此場合ニ於テハ寄宿舎ノ設備モ之ニ適合セサルヘカラサル等ノ差アルノミ今各室ノ種類及構造上注意スヘキ事項ヲ左ノ二表ニ舉示ス

(ロ) 教室及事務室等

教		室	
通常教室	總説ニ依ル	物理化學教室	成ルヘク平家建トシ階段席ヲ設クル場合ニハ最高位置ニアル生徒ノ頭上ヨリ天井迄五尺以上ノ高トシ又教授臺ノ机ニハ日光ノ注射ヲ充分ニシ室内各窓ニハ暗幕ヲ設ク其他瓦斯板及臭氣板等ノ設クアルヘシ
化學實驗室	化學教室ノ近傍ニ設クヘシ	博物教室	階段席ヲ設クルモ妨ケナシ、常ニ採光上ニ注意シ又標本室ト近接スルヲ要ス
圖書教室	採光充分ニシテ常ニ閑靜ナル處ヲ選ムヘシ	音樂教室	他教室ト隔離シ天井ハ反響ノ寡ナキ構造ニ爲スヘシ
手工教室	他教室ト隔離シ成ルヘク別棟ニ建設スルヲ要ス	裁縫教室	特ニ採光上ニ注意スヘシ
理髮室	盥嗽所、浴室ノ近傍ニ設クヘシ	圖書室	建築ハ圖書ノ重量ニ耐ユル様特ニ堅牢ニスヘシ
器械標本室	各所屬教室ノ近傍ニ設クヘシ	講堂兼音樂教室	校舎ノ中央ニ設ケ出入口ハ少クトモ二箇所トシ採光ヲ充分ニシ天井高一トスレハ室ノ幅二、同長三ノ割合トシ御眞影奉置所ヲ設クルノ餘地アルヲ要ス但階上ニ設ケアルトキハ梯子段ハ同出入口ニ成ルヘク接近セル場所ヘ設クヘシ

校長室	昇降口ノ近傍ニ設クヘシ但場合ニヨリ教員室又ハ事務室ト兼用スルモ妨ケナシ
教員室	前同斷
事務所	前同斷
應接所	前同斷
雨中體操場	構造ヲ簡畧ニシ平家建ニシテ採光換氣上ニ注意シ内部ハ土間ニスヘク又天井ヲ設クルノ必要ナシ
銃器室	土地卑濕ナラス且教員及舍監等ノ常ニ監督ニ便ナル場所ニ設クヘシ
宿直所	取締上便宜ノ場所ニ選ムヘシ
小使室	教員室、事務室等ノ近傍ニ設クヘシ
便所	職員用并生徒用ニ區別シ凡生徒百人ニ付便所三箇ノ割合ナルヲ要ス

備考 前記ノ外特別ニ要スル教室ハ之ヲ省ク

(ハ) 寄宿舍及食堂等

自修室	成ルヘク平家建トシ場合ニ依リテハ中廊下ヲ設ケテ一方ヲ自修室一方ヲ寢室トスルモ差支ナシ
談話室	舍監室、生徒應接所等ノ近傍ニ設ク兼テ湯呑所喫煙所ニ充ツヘシ
生徒應接所	昇降口ノ近傍ニ設クヘシ

舍監室及寢室	寄宿舍内監督上便利ノ室ヲ選ムヘシ
便所	舍監用及生徒用ニ區別シ其他本校ノ分ト同シ
寢室	自修室ト同斷
病室	成ルヘク他室ト隔離シ特ニ衛生上ニ注意シ室内ハ洗掃スルニ差支ナキ構造ニスヘシ
食堂	寄宿生及通學生ニ便利ナル位置ヲ選ヒ成ルヘク洗掃スルニ差支ナキ様構造シ且窓ノ數ヲ多クスヘシ
賄所兼賄方控所	成ルヘク校舎其他ノ建物ヨリ三間以上ヲ隔テ不燃質物ノ構造ニスヘシ
小使賄方便所	職員生徒用便所ノ外ニ之ヲ設クヘシ
浴室	不燃質物ノ構造ニナシ特ニ採光ニ注意スヘシ
盥嗽所	食堂及浴室ノ近傍ニ設クヘシ
物置	便宜ノ場所ニ設クヘシ

以上第一章第二章第三章ニ舉示セル構造上注意ノ各項ニ適合シ華美ニ流レサル限リハ家根及校舎内外ノ裝飾、昇降口等ノ構造ハ建築費ノ都合ニヨリ便宜變更スルモ妨ケナシ

(二) 尋常中學校尋常師範學校設計ノ實例

第二章ニ述ヘタルカ如ク實際ノ設計ハ技術家ノ手ヲ假ルヘキモノタリト雖當事者

ニ對シテ設計大躰ノ要領ヲ知得セシメシメシカ爲ニ左ニ設計ノ二例ヲ示ス一ハ文部省會計課ニ於テ大分縣ノ請求ニ依リ同縣尋常中學校ノ建築ヲ設計シタルモノ一ハ尋常師範學校ノ建築ヲ假想設計シタルモノナリ

(甲) 尋常中學校 (大分縣)

本	二階家	二百七十八坪
	平家	百坪
校	渡リ廊下	四十坪
	便所	十九坪
寄	計總建坪	四百三十七坪
宿	二階家	二百七十坪
	渡リ廊下	三十八坪
舍	便所	十二坪
	計總建坪	三百二十坪
食堂	寄宿生人員	二百十六人
	食堂	平家 六十坪

本部子女		雨天 總建坪	場嗽盥井室浴及所賄堂食				舍宿寄建階二同			舍						
便所	八坪		平家	計總建坪九十九坪	盥嗽場	同	九坪	計總建坪三百坪七合五勺	便所	六坪	渡り廊下	二十九坪五合	平家	十六坪五合	二階家	二百四十八坪七合五勺
渡り廊下	八坪	平家	九十六坪	浴室	同	二十四坪	食堂	平家	三十六坪	賄所	同	三十坪	平家	百三坪	平家	九十六坪
平家	百三坪	平家	九十六坪	盥嗽場	同	九坪	賄所	同	三十坪	浴室	同	二十四坪	盥嗽場	同	九坪	計總建坪九十九坪

宿寄同		校本部子男			生徒定員	雨天 總建坪	室浴及所賄			
便所	七坪	平家	五百七十七坪七合五勺	渡り廊下			七十八坪五合	平家	計總建坪百四十二坪	內賄所
渡り廊下	七十八坪五合	二階家	百三十四坪五合	便所	七坪	平家	四十八坪	浴室	同	四十坪
平家	五百七十七坪七合五勺	平家	二百五十坪二合五勺	計總建坪	四百二十三坪二合五勺	內寄宿生	二百十六人	計總建坪	百四十二坪	
二階家	二百四十八坪七合五勺	平家	九十六坪	渡り廊下	三十一坪五合	平家	九十六坪	內賄所	平家	四十二坪
二階家	二百四十八坪七合五勺	平家	九十六坪	便所	六坪	平家	九十六坪	浴室	同	四十坪
平家	九十六坪	平家	九十六坪	渡り廊下	二十九坪五合	平家	九十六坪	計總建坪	百四十二坪	
平家	九十六坪	平家	九十六坪	平家	九十六坪	平家	九十六坪	內賄所	平家	四十二坪

(乙) 尋常師範學校 (假想設計)

生徒數	校		子女部本部本校寄宿舍		同食堂及廁所	
	男	女	計總建坪百十九坪	平家 百十六坪	渡り廊下 三十一坪五合	便所 四坪
計總建坪百二十名	計總建坪四十二坪	浴室 二十一坪	計總建坪百五十一坪五合	食堂 平家 九坪	廁所 同 十二坪	

以上二例ニ係ル建築圖ハ本書末ニ附ス

附 錄

公立學校建築設計請求ニ關スル注意

- 第一條 公立學校建築設計ヲ文部省ニ請求セントスルトキハ左記ノ事項ヲ具シ地方廳ヲ經テ文部省會計課ニ申出ツヘシ但要急ノ場合ニハ所轄郡市町村長ヲ經テ直チニ照會スルモ妨ケナシ
- 一 學校敷地實測圖但坪數高低方位並近隣ノ地形等記入
 - 二 建築スヘキ校舍ノ規模又ハ設計
 - 三 一箇年ノ經費
 - 四 各級及各教場生徒ノ員數但寄宿舍ヲ要スルトキハ寄宿生徒ノ員數
 - 五 盛夏嚴冬ニ於ケル最高最低溫度並夏季冬季間ノ風ノ方向
 - 六 建築費ニ充用セントスル金額
 - 七 學校ノ種類及修業年限
 - 八 學級ノ編制方
 - 九 現在男女生徒ノ學年別人員
 - 十 將來増加スヘキ男女生徒ノ學年別人員
 - 十一 教員ノ資格及其員數
 - 十二 現行ノ各教科目

十三 前記ノ外尋常師範學校ニ在テハ本校ト附屬小學校ヲ區別シ小學校ニ在テハ學齡兒童男女別ノ數ヲ掲クヘシ

第二條 學校々舍建築ニ際シ該工事ノ設計及監督上文部省技術官ノ派遣ヲ必要トスルトキハ地方廳ヲ經テ文部省會計課ニ請求スヘシ文部省ニ於テハ事務上差支ナキ限リハ成ルヘク請求ニ應シ便宜ヲ與フヘシ

但本文技術官派遣ニ要スル費用ハ其ノ地方廳ニ就テ聞合スヘシ

第三條 幼稚園又ハ小學校々舍ヲ設計セントスルトキハ明治二十四年一月文部省令第十五號小學校設備規則ヲ參照スヘシ

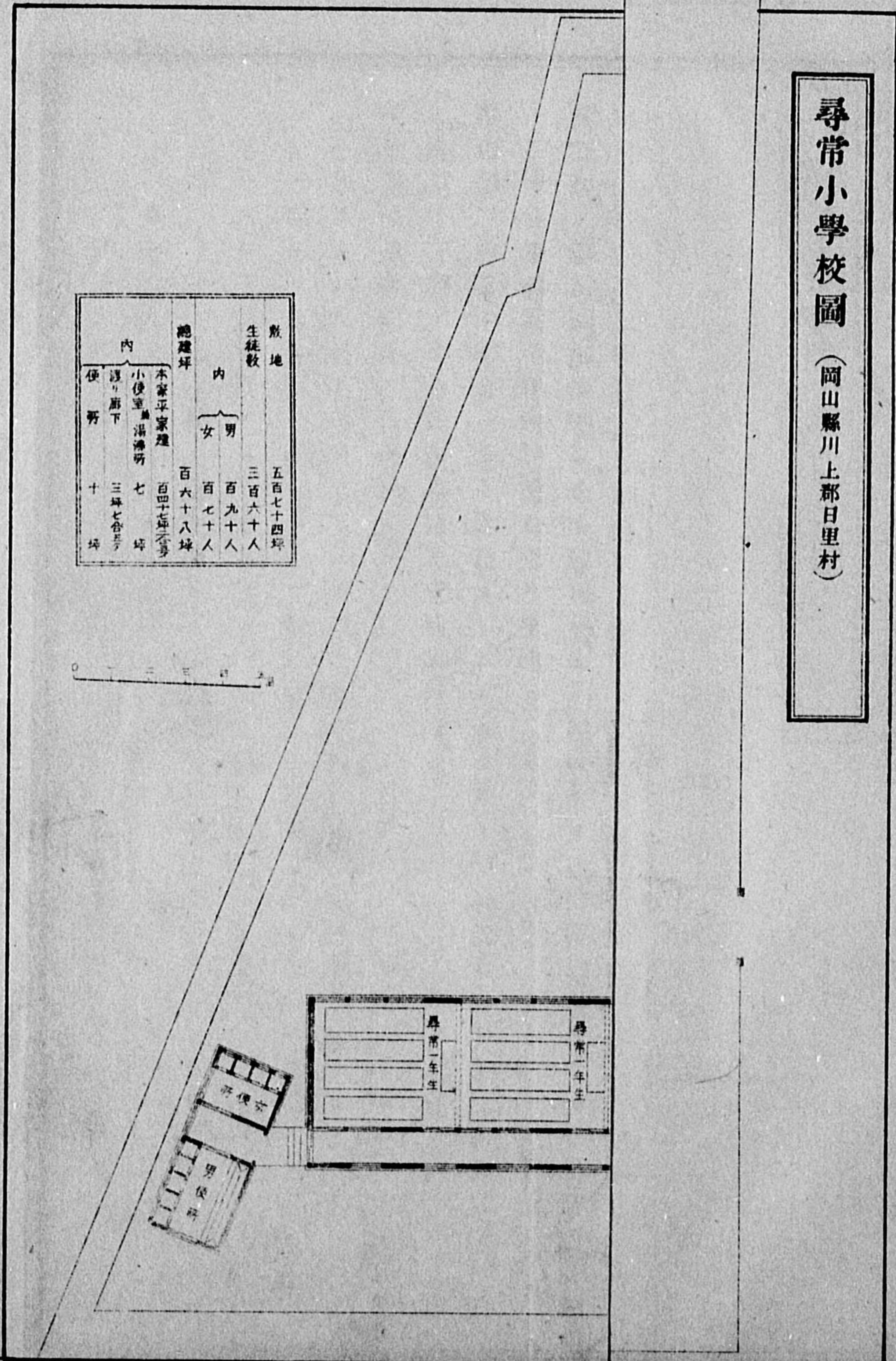
第四條 尋常中學校々舍ヲ設計セントスルトキハ明治二十四年十二月文部省令第二十七號尋常中學校設備規則ヲ參照スヘシ

第五條 尋常師範學校々舍ヲ設計セントスルトキハ明治二十五年七月文部省令第十二號尋常師範學校設備規則ヲ參照スヘシ

十二號尋常師範學校設備規則ヲ參照スヘシ

尋常小學校圖

(岡山縣川上郡日里村)

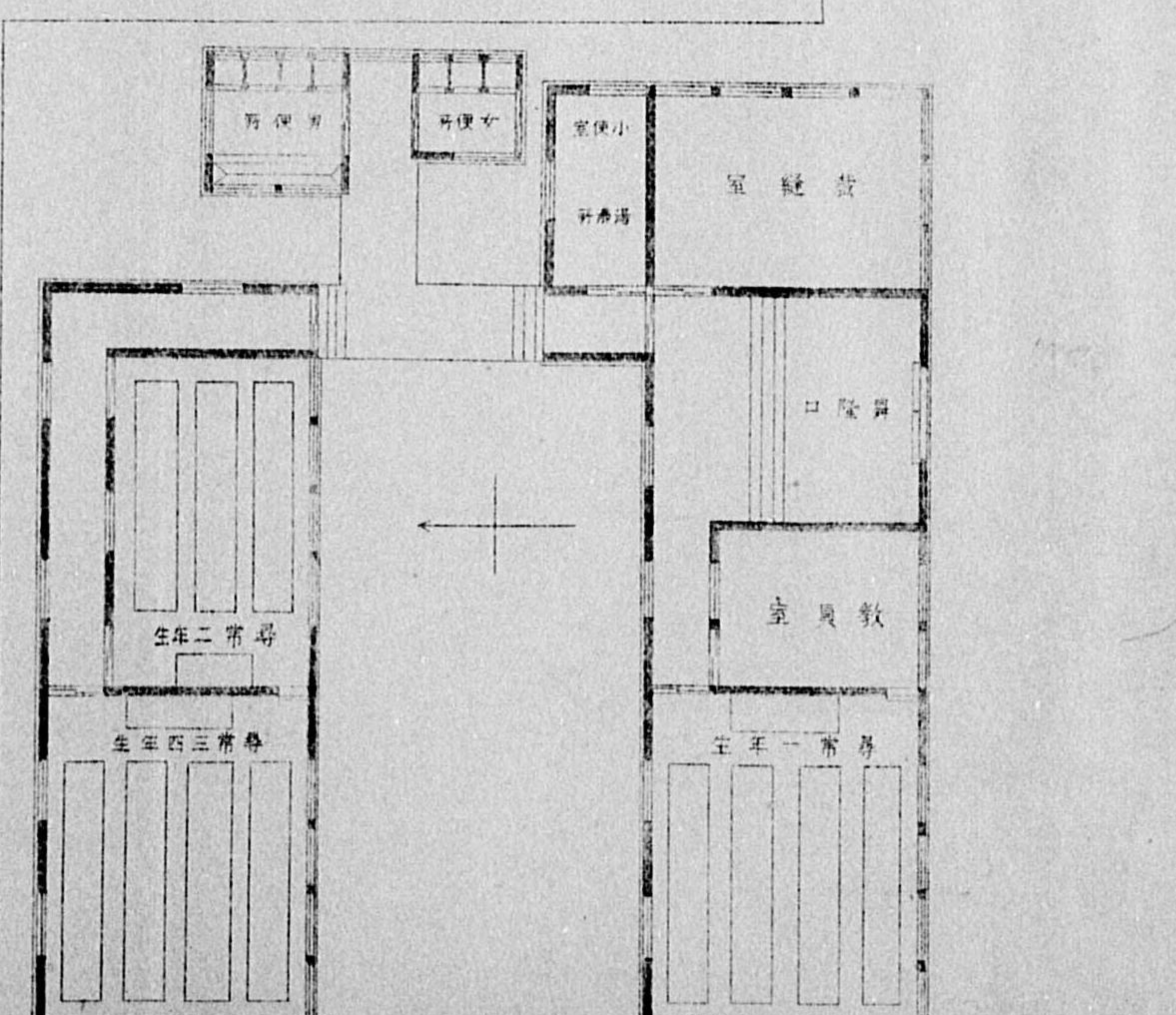


第二十七號尋常中學校設備規則ヲ參照スヘシ
 第五條 尋常師範學校々舍ヲ設計セントスルトキハ明治二十五年七月文部省令第
 十二號尋常師範學校設備規則ヲ參照スヘシ

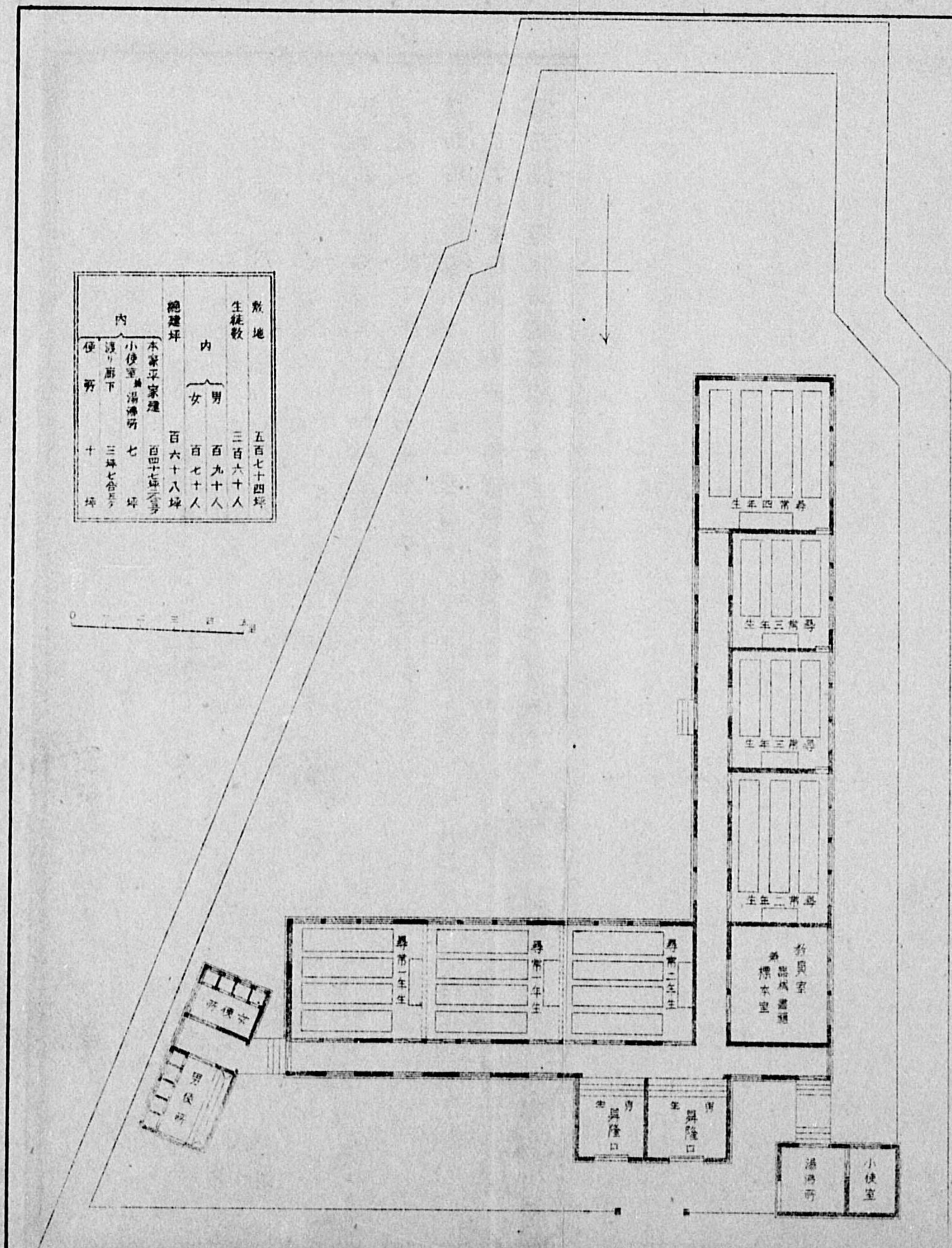
尋常小學校圖 (岡山縣川上郡日里村)

尋常小學校圖 (埼玉縣北埼玉郡忍町行田)

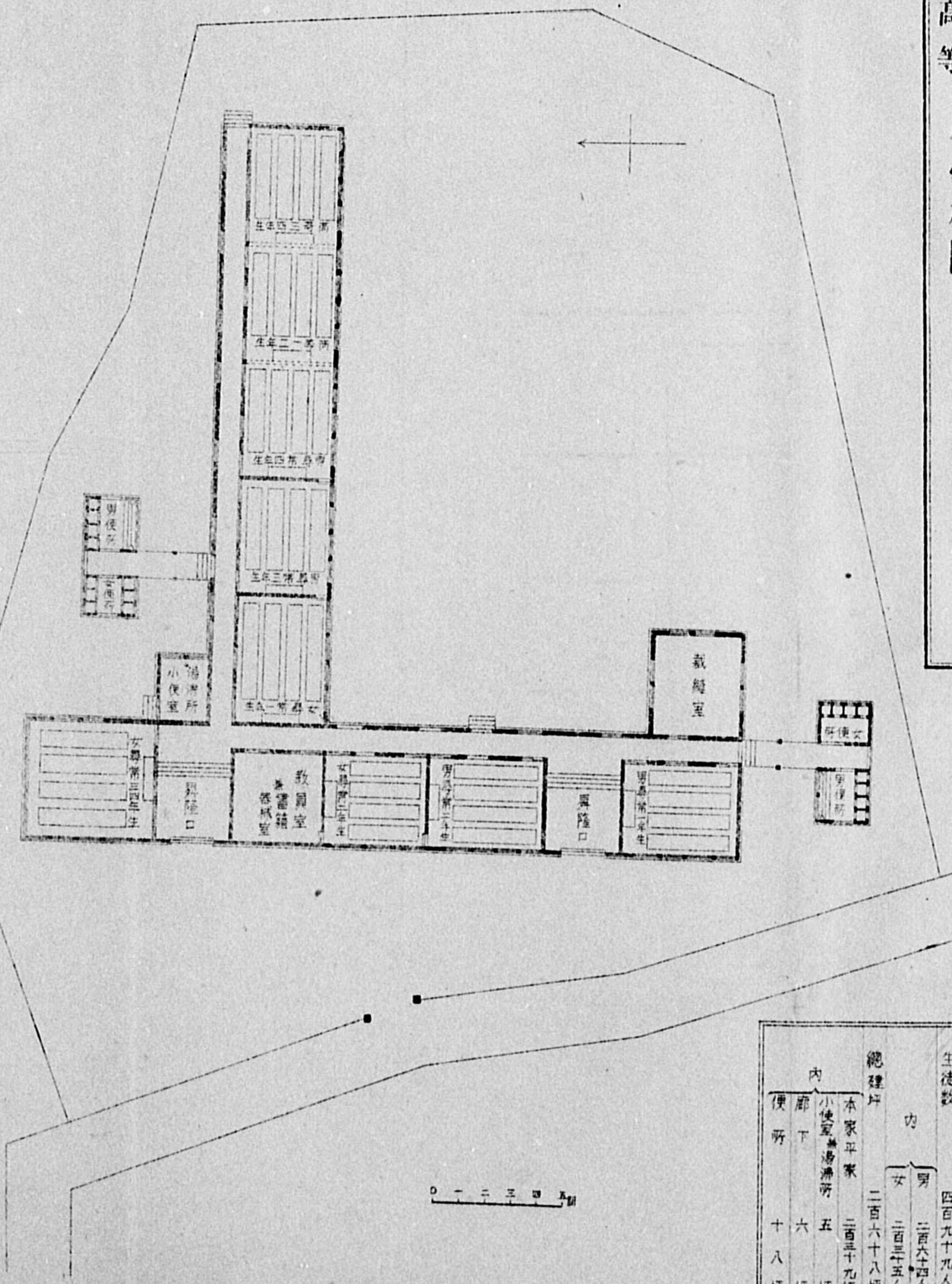
敷地	二百五十二坪
生徒數	二百二十三人
内	男 九十九人 女 一百二十四人
總建坪	六百八十八坪
本館十家建	六百坪
小便室	六坪
廊下	四坪五合
便所	八坪三合



敷地	五百七十四坪
生徒數	三百六十八人
内	男 百九十八人 女 百七十八人
總建坪	六百六十八坪
本館十家建	六百四十七坪
小便室	七坪
廊下	三坪七合
便所	十坪

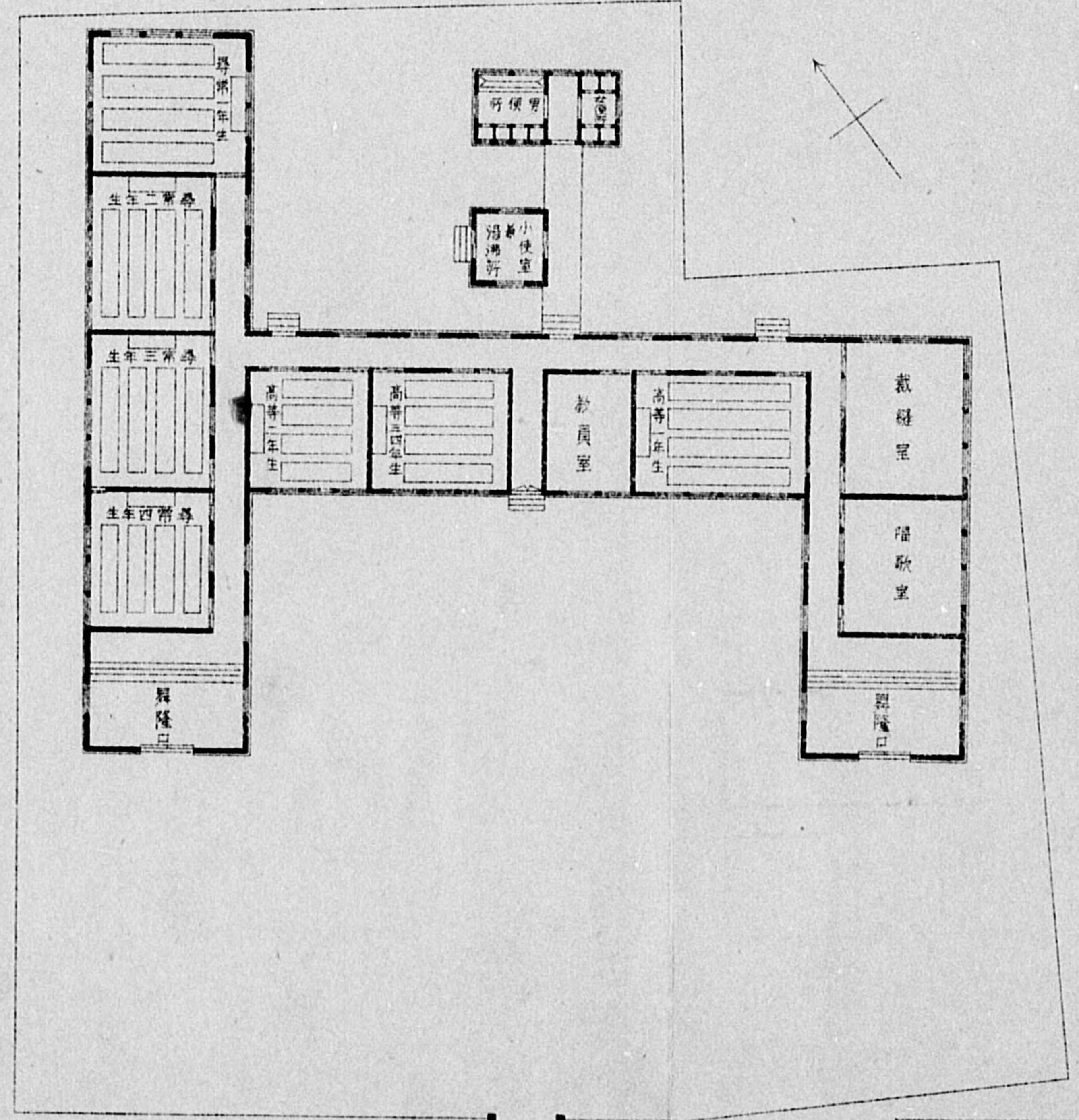


高等尋常 小學校圖 (神奈川縣三浦郡初声)



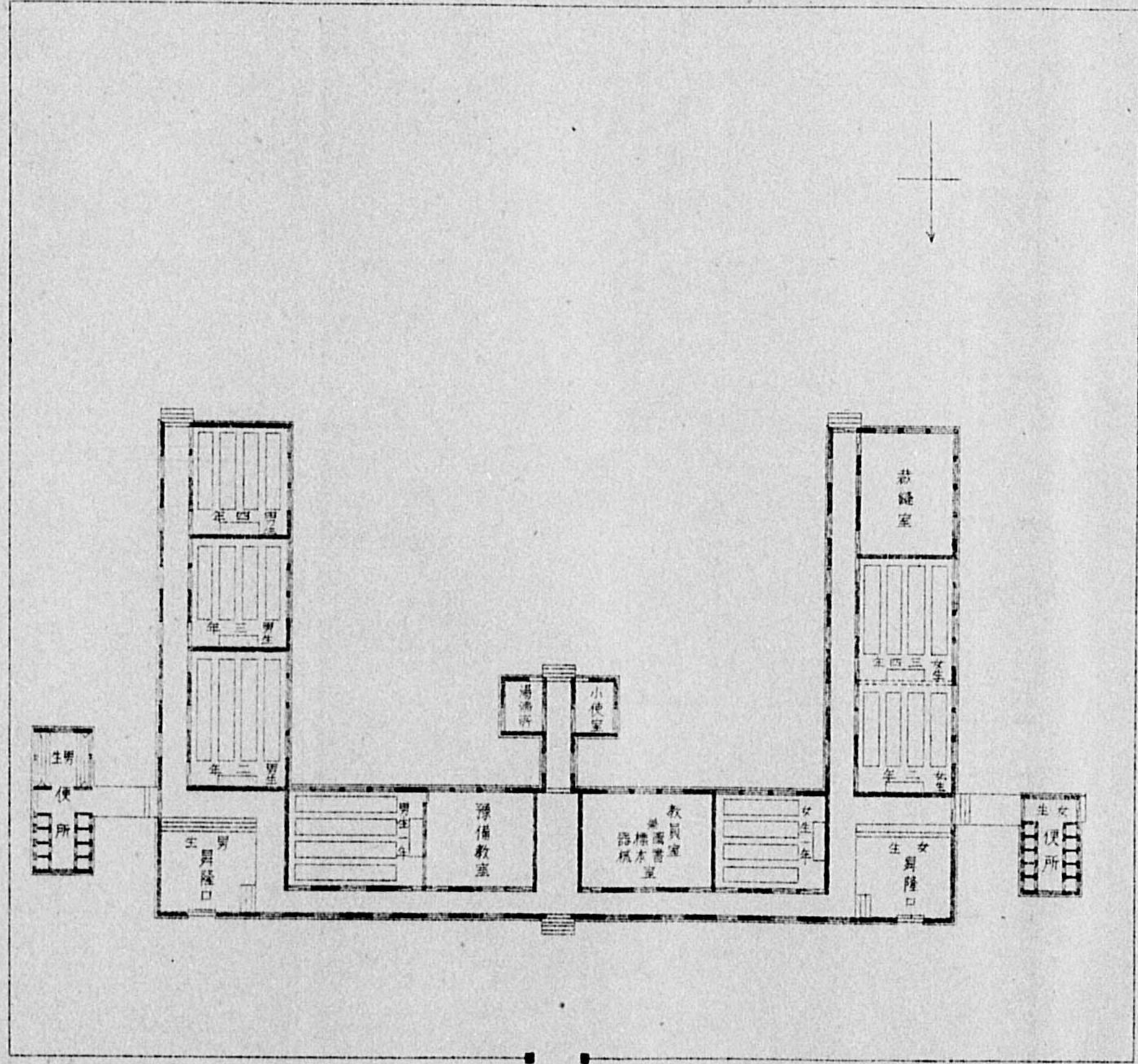
敷地	千二百二坪
生徒数	四百九十九人
内	男 二百六十八人 女 二百三十一人
總建坪	二百六十八坪
内	本家平家 二百三十九坪 小使室 湯沸所 五坪
廊下	六坪
便所	十八坪

高等尋常 小學校圖 (栃水縣梁田郡久野村)



敷地	九百六十六坪
生徒数	四百八十八人
内	男 三百二十八人 女 八十八人
總建坪	三百五十五坪
内	本家平家建 二百六十八坪 小使室 湯沸所 四坪
廊下	五坪
便所	八坪

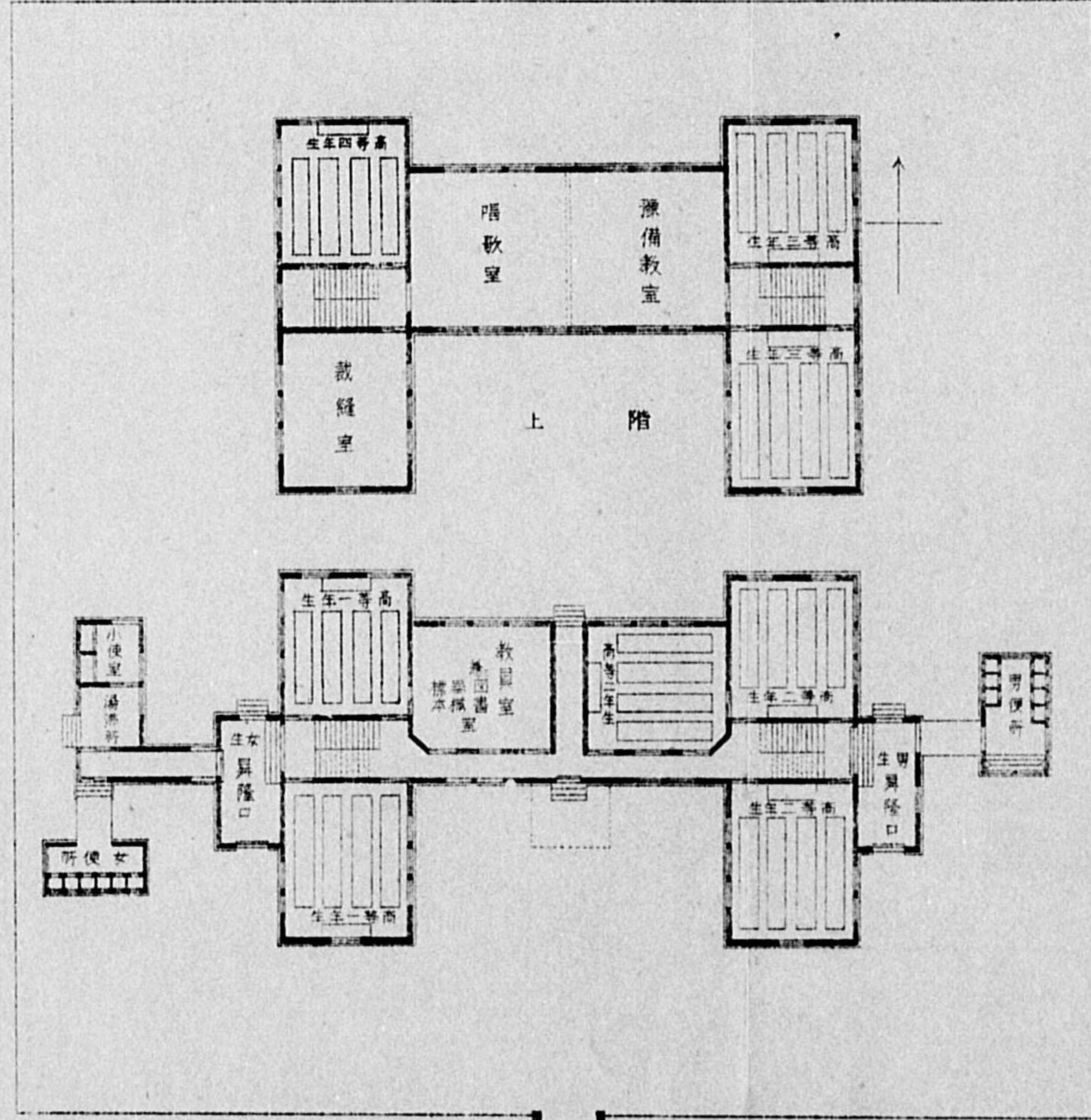
高等小學校圖 (仮想設計)



敷地		千五百坪
生徒数		四百三十人
内		男 二百三十人 女 二百人
總建坪	本家平家建	三百三十三坪
内	小使室 湯沸所	八坪
便所	廊下	五坪
男	女	十七坪

0 一 二 三 四 五

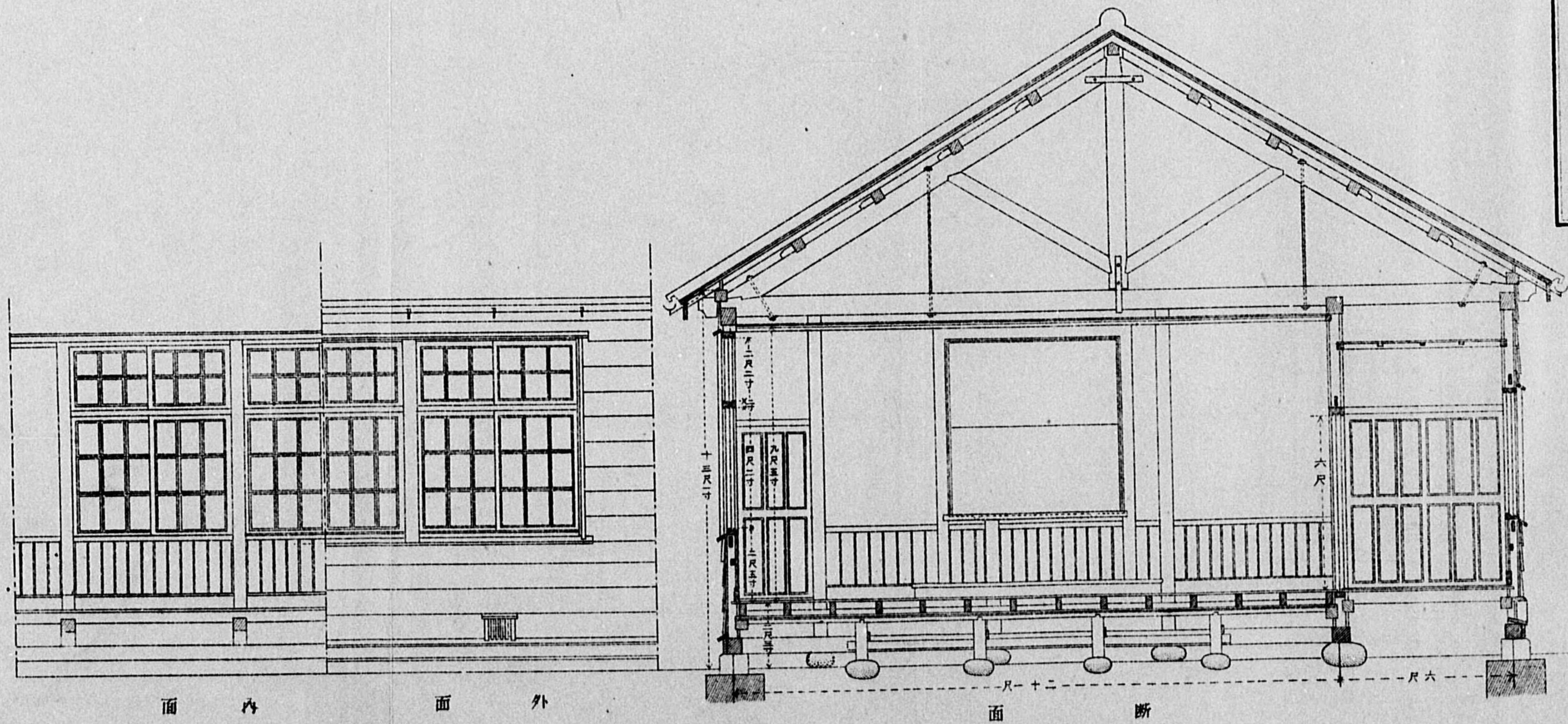
高等小學校圖 (東京府南多摩郡八王子)



敷地		千二百二十五坪
生徒数		三百六十二人
内		男 二百五十八人 女 百五十七人
總建坪	本家二階建	百九十一坪
内	本家平家建	百四十二坪
便所	廊下	十六坪
男	女	八坪
男	女	八坪五合
男	女	十一坪五合

0 一 二 三 四 五

小學校々舍切斷圖



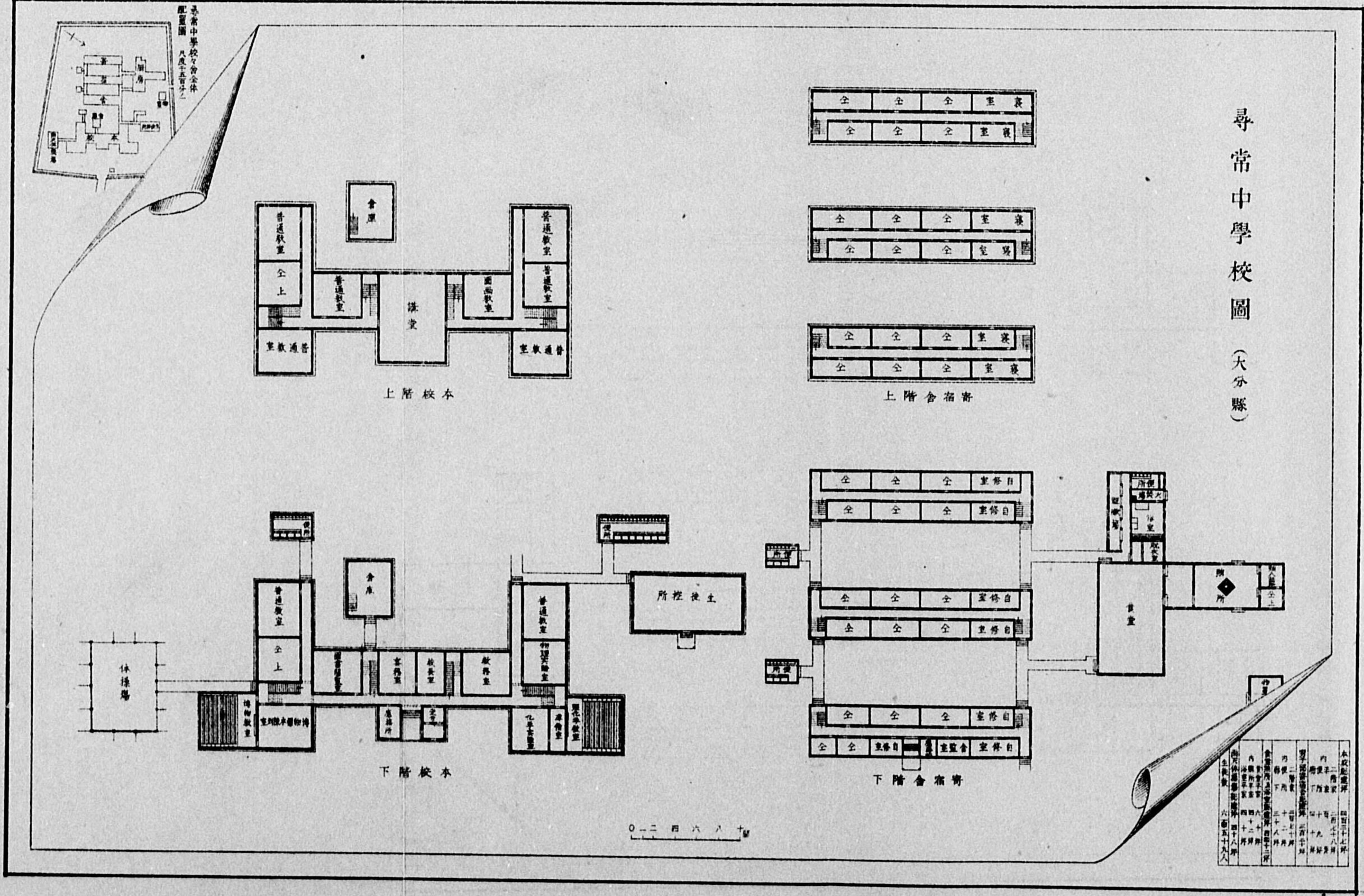
內面 外面

斷面

0 1 2 3 4 5 尺

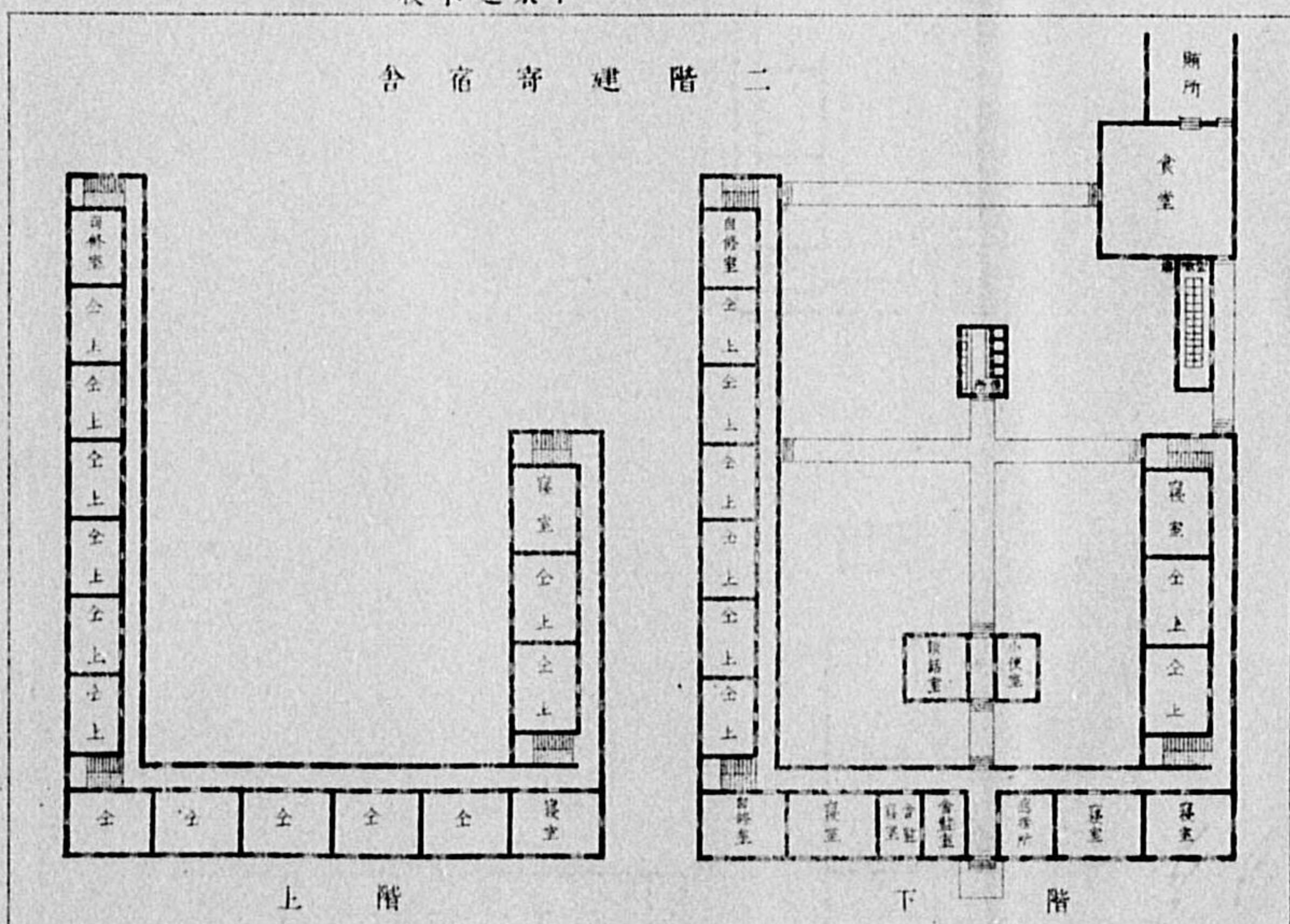
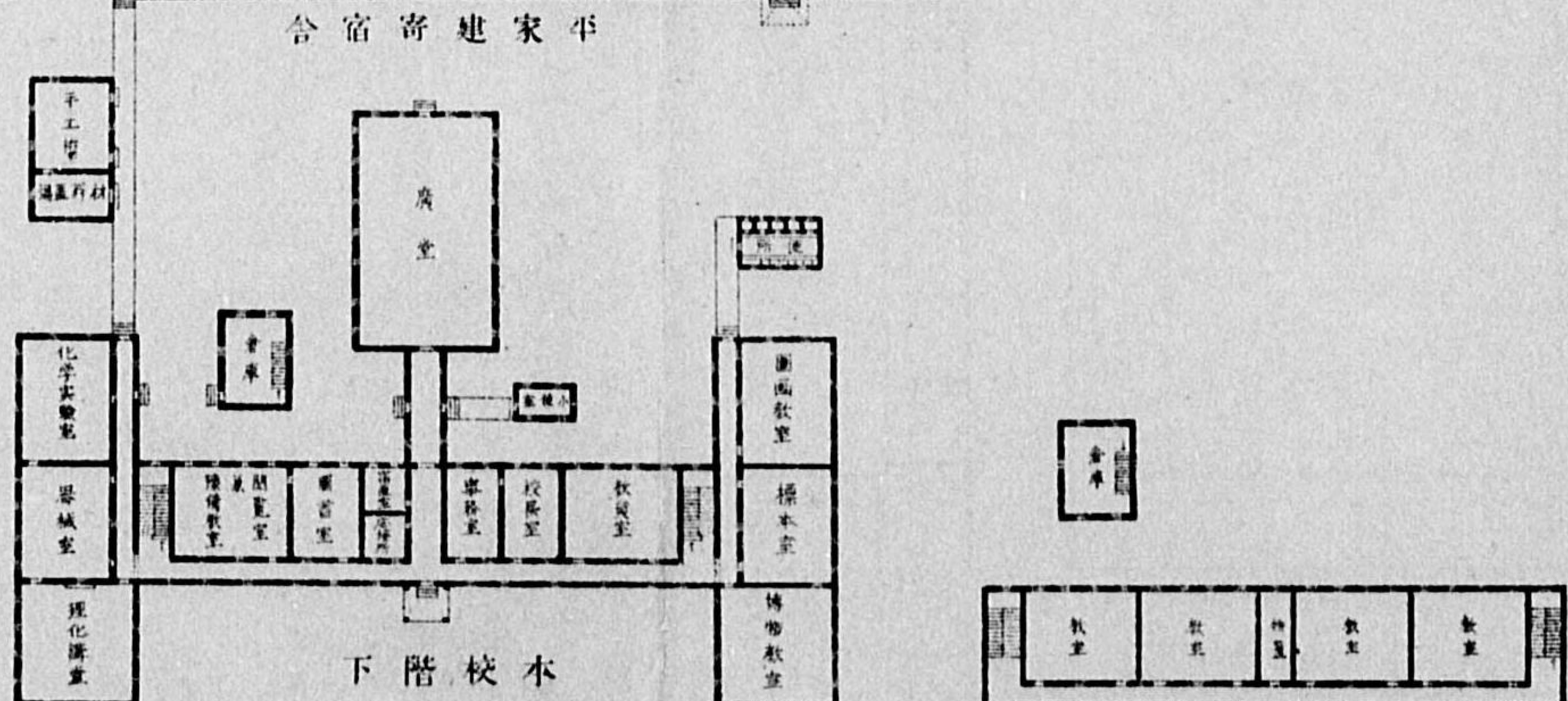
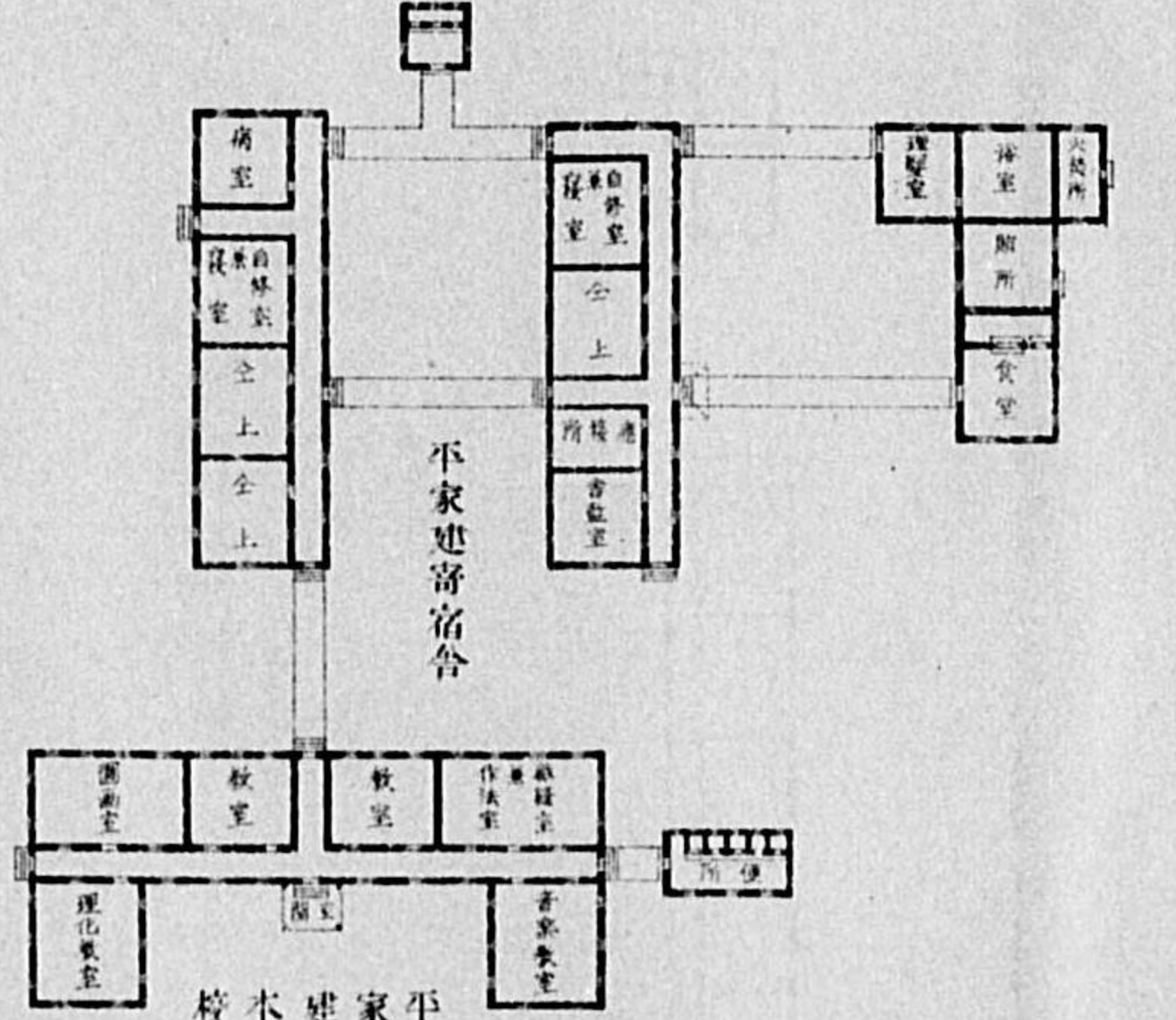
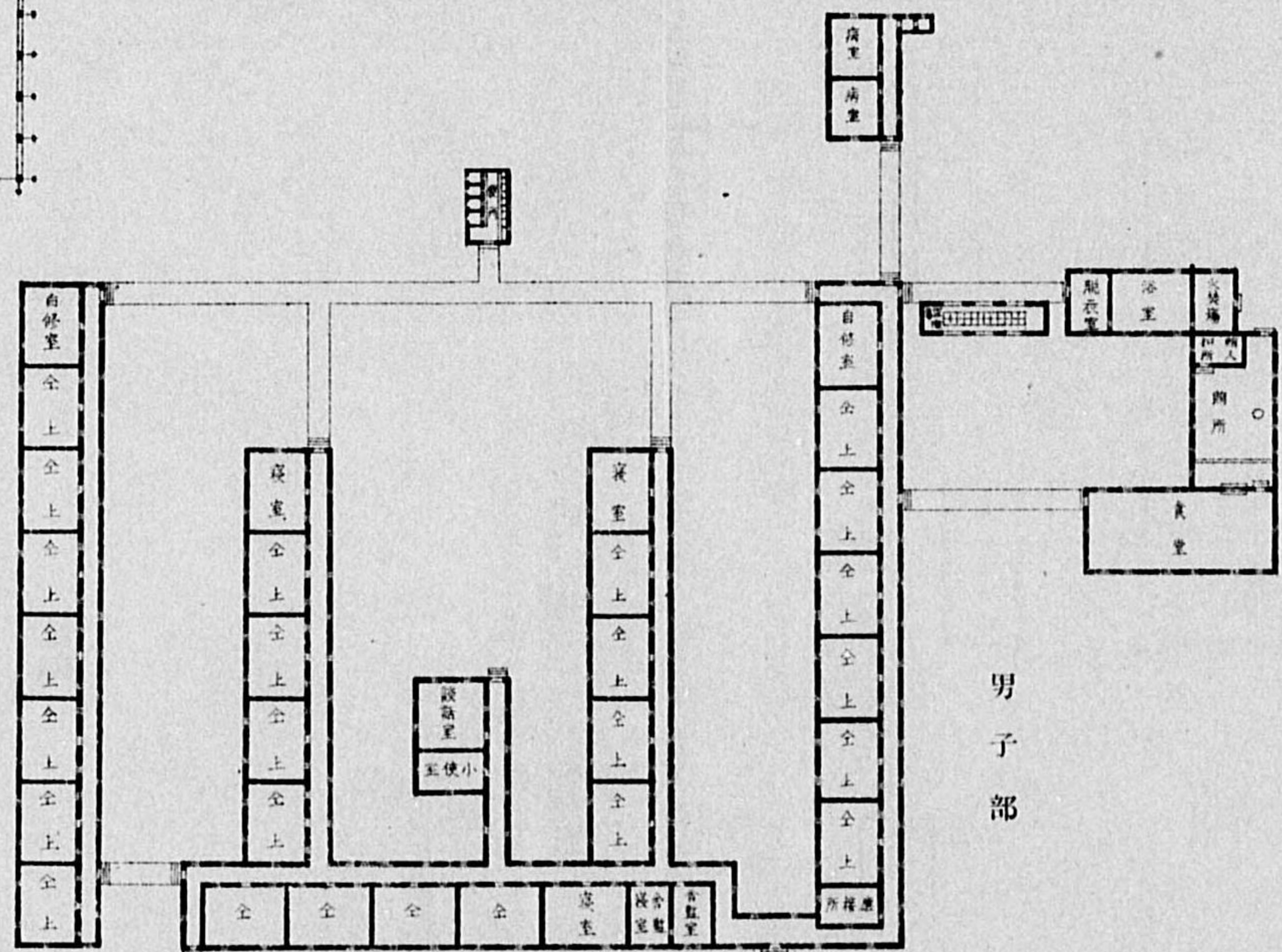
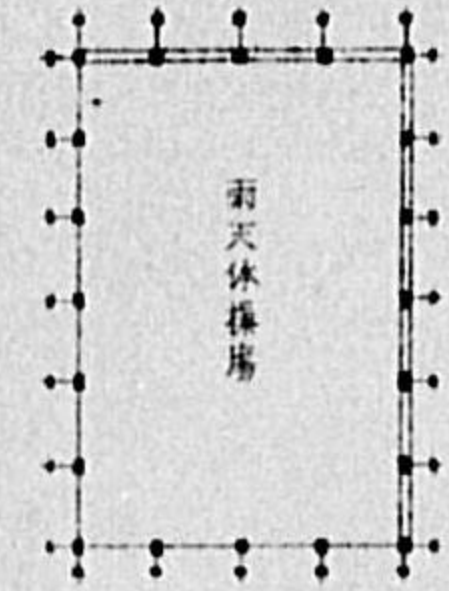
尋常中學校

尋常中學校圖 (大分縣)



本校建築費	四百七十七
校舎敷設費	四百七十七
校舎修繕費	四百七十七
校舎管理費	四百七十七
校舎維持費	四百七十七
校舎設備費	四百七十七
校舎運轉費	四百七十七
校舎撤去費	四百七十七
校舎其他費	四百七十七
校舎合計	四百七十七

尋常師範學校圖 (假想設計)

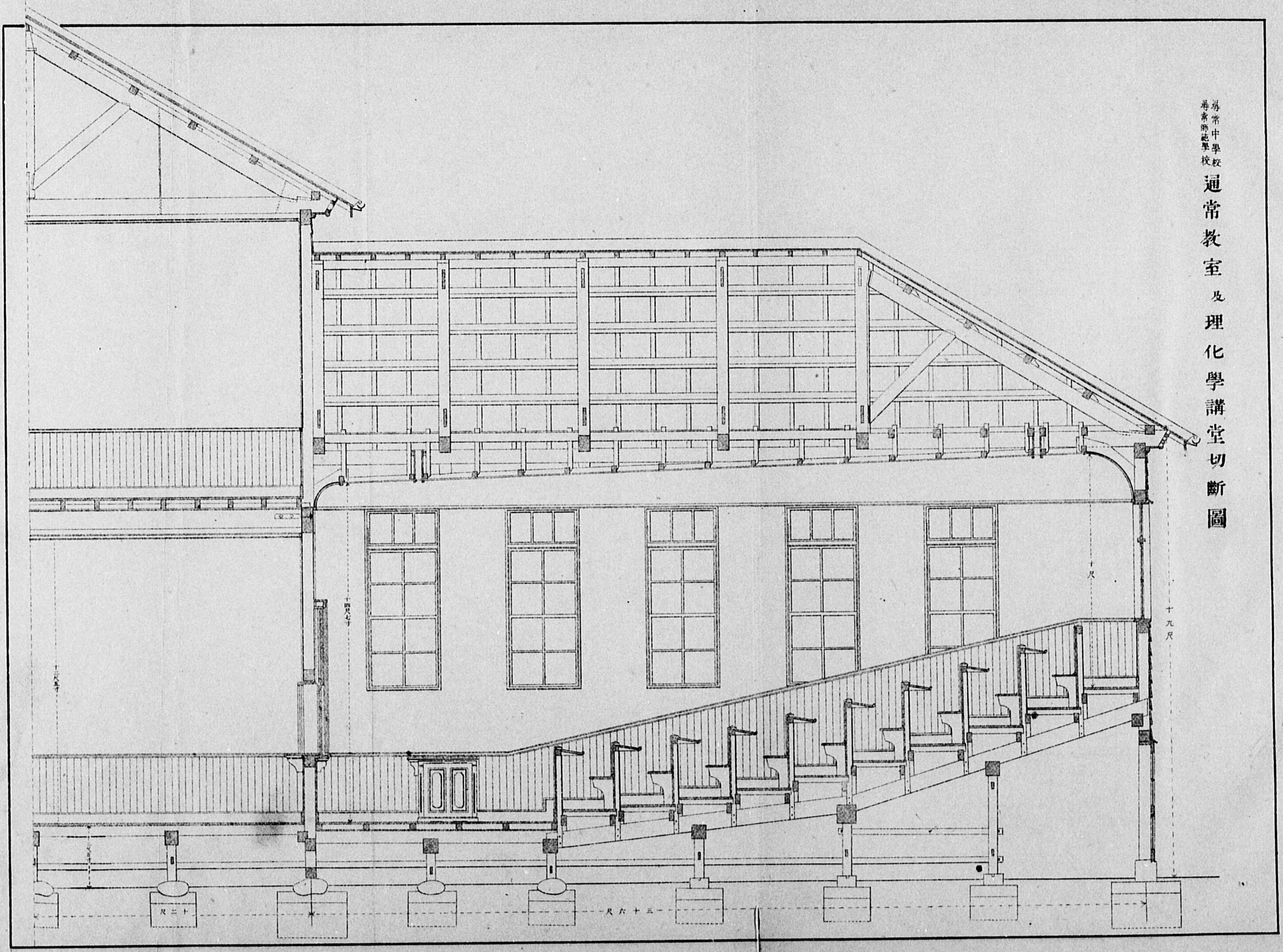


本校建築費 四百三十坪五五分

第一層	四百三十坪五五分
第二層	四百三十坪五五分
第三層	四百三十坪五五分
第四層	四百三十坪五五分
第五層	四百三十坪五五分
第六層	四百三十坪五五分
第七層	四百三十坪五五分
第八層	四百三十坪五五分
第九層	四百三十坪五五分
第十層	四百三十坪五五分
第十一層	四百三十坪五五分
第十二層	四百三十坪五五分
第十三層	四百三十坪五五分
第十四層	四百三十坪五五分
第十五層	四百三十坪五五分
第十六層	四百三十坪五五分
第十七層	四百三十坪五五分
第十八層	四百三十坪五五分
第十九層	四百三十坪五五分
第二十層	四百三十坪五五分
第二十一層	四百三十坪五五分
第二十二層	四百三十坪五五分
第二十三層	四百三十坪五五分
第二十四層	四百三十坪五五分
第二十五層	四百三十坪五五分
第二十六層	四百三十坪五五分
第二十七層	四百三十坪五五分
第二十八層	四百三十坪五五分
第二十九層	四百三十坪五五分
第三十層	四百三十坪五五分
第三十一層	四百三十坪五五分
第三十二層	四百三十坪五五分
第三十三層	四百三十坪五五分
第三十四層	四百三十坪五五分
第三十五層	四百三十坪五五分
第三十六層	四百三十坪五五分
第三十七層	四百三十坪五五分
第三十八層	四百三十坪五五分
第三十九層	四百三十坪五五分
第四十層	四百三十坪五五分
第四十一層	四百三十坪五五分
第四十二層	四百三十坪五五分
第四十三層	四百三十坪五五分
第四十四層	四百三十坪五五分
第四十五層	四百三十坪五五分
第四十六層	四百三十坪五五分
第四十七層	四百三十坪五五分
第四十八層	四百三十坪五五分
第四十九層	四百三十坪五五分
第五十層	四百三十坪五五分
第五十一層	四百三十坪五五分
第五十二層	四百三十坪五五分
第五十三層	四百三十坪五五分
第五十四層	四百三十坪五五分
第五十五層	四百三十坪五五分
第五十六層	四百三十坪五五分
第五十七層	四百三十坪五五分
第五十八層	四百三十坪五五分
第五十九層	四百三十坪五五分
第六十層	四百三十坪五五分
第六十一層	四百三十坪五五分
第六十二層	四百三十坪五五分
第六十三層	四百三十坪五五分
第六十四層	四百三十坪五五分
第六十五層	四百三十坪五五分
第六十六層	四百三十坪五五分
第六十七層	四百三十坪五五分
第六十八層	四百三十坪五五分
第六十九層	四百三十坪五五分
第七十層	四百三十坪五五分
第七十一層	四百三十坪五五分
第七十二層	四百三十坪五五分
第七十三層	四百三十坪五五分
第七十四層	四百三十坪五五分
第七十五層	四百三十坪五五分
第七十六層	四百三十坪五五分
第七十七層	四百三十坪五五分
第七十八層	四百三十坪五五分
第七十九層	四百三十坪五五分
第八十層	四百三十坪五五分
第八十一層	四百三十坪五五分
第八十二層	四百三十坪五五分
第八十三層	四百三十坪五五分
第八十四層	四百三十坪五五分
第八十五層	四百三十坪五五分
第八十六層	四百三十坪五五分
第八十七層	四百三十坪五五分
第八十八層	四百三十坪五五分
第八十九層	四百三十坪五五分
第九十層	四百三十坪五五分
第九十一層	四百三十坪五五分
第九十二層	四百三十坪五五分
第九十三層	四百三十坪五五分
第九十四層	四百三十坪五五分
第九十五層	四百三十坪五五分
第九十六層	四百三十坪五五分
第九十七層	四百三十坪五五分
第九十八層	四百三十坪五五分
第九十九層	四百三十坪五五分
第一百層	四百三十坪五五分

0 二 四 六 八 十

尋常中學校
尋常師範學校
通常教室及理化學講堂切斷圖



0 1 2 3 4 米

明治二十八年四月十三日印刷
明治二十八年四月十六日發行

文部大臣官房會計課

印刷者 島 連太郎
牛込區市夕谷加賀町一丁目十二番地

印刷所 株式會社 秀英舎工場
牛込區市夕谷加賀町一丁目十二番地

51.37
—
) #

明倫彙編

家範典

卷之六

大清大司官張會

明倫彙編

家範典

卷之六

第...

...

明倫彙編

家範典

卷之六

第...

...

~~257.1~~ ~~394.7~~
~~2~~ ~~Nov 2~~

526.3
Mar 2
2

終